

令和3年度
教育研修計画

令和3年度「教育研修計画」について

会員の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のことと存じます。

日頃より、富山県看護協会事業にご支援ご協力をいただき感謝申し上げます。

少子超高齢化の急速な進行により、2040年を見据えた地域包括ケアシステムの推進が不可欠となっています。富山県看護協会では、県民一人ひとりが住み慣れた地域で最後まで尊厳ある暮らしを続けることができるよう、利用者の視点に立った専門性の高い看護の提供を目指し、継続教育を充実させ、会員の皆様の期待に応えられるよう取り組んでおります。

令和3年度の教育研修計画策定にあたり、日本看護協会教育計画の基本方針、保健師・助産師・看護師職能の課題の克服、専門領域のスペシャリストの活用を心がけました。

教育研修計画の構成

- 1 研修分類 1：新たな社会のニーズに対応し、社会や組織から期待される役割を遂行できるよう、専門職として必要な知識・技術・態度を学ぶ研修で構成されています。また、地域包括ケアシステムで重要な看看連携が促進するよう新たな研修を多数開催します。
- 2 研修分類 2：〈ニーズをとらえる力〉〈ケアする力〉〈協働する力〉〈意思決定を支える力〉の4つの力と5つの習熟段階で構成し、「看護研究Ⅱ」が研修分類4から2へ、「がん看護シリーズⅠ～Ⅳ」を開催します。
- 3 研修分類 3：新たに「訪問看護ステーション管理者育成研修会」を3日間開催とし、訪問看護の管理・運営上の問題への取り組みと、人材育成についてより深く学ぶ機会とします。
- 4 研修分類 4：新人看護職員教育担当者関連研修を、COVID-19の感染状況を踏まえて対面またはオンラインで開催します。
- 5 研修分類 5：COVID-19への対応として、資格認定教育の一部のみを公開講座とします。
- 6 COVID-19感染対策が長期化するなか、医療や介護の最前線で命と暮らしを守り支える看護職のリフレクションを目的に「看護職のCOVID-19対応シンポジウム」を開催します。
- 7 富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会が、カリキュラム改正により180時間となり、特定分野（在宅看護）も継続開催します。効果的な実習指導ができる人材の育成にご活用ください。

今年度より、新たな生活様式と移動に関する感染対策のためオンライン研修を積極的に導入し、研修申込手続きをWEB申込に、受講料の支払い方法をコンビニ収納に変更いたします。

富山県看護協会の教育研修に多くの会員のみなさまにご参加いただき、皆様のキャリアアップ等に活用いただければ幸いです。

公益社団法人富山県看護協会
常任理事 田村 雅子

目 次

I 富山県看護協会における継続教育の基本方針	1
II 研修受講要領	3
III 年間研修一覧	5
IV 一般研修	7
1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	
2 ラダーと連動した継続教育	
3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	
4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	
5 資格認定教育	
・ 日本看護協会主催研修	
・ 支部研修会	
V 看護職のCOVID-19対応シンポジウム 開催要項	19
VI 糖尿病重症化予防(フットケア)フォローアップ研修 開催要綱	20
VII 看護職員認知症対応力向上研修会 開催要綱	21
VIII 認定看護管理者教育課程 実施要項	23
認定看護管理者教育課程ファーストレベル カリキュラム	
認定看護管理者教育課程セカンドレベル カリキュラム	
IX 富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(一般) 開催要綱	27
富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(特定分野) 開催要綱	
保健師助産師看護師等実習指導者講習会(一般・特定分野) 講習科目	
X 摂食・嚥下障害看護認定看護師フォローアップ研修 開催要項	30
XI 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 開催要綱	31
XII 学会(富山県看護研究学会)	33
富山県看護研究学会 開催要綱	
富山県看護研究学会 演題登録規程	
申込書(様式1～8)	37

I 富山県看護協会における継続教育の基本方針

教育理念

富山県看護協会は、個々の看護職が専門職業人として看護倫理に基づき、変化する社会のニーズに対応した質の高い看護が提供できるよう、継続教育を通し自律的にキャリア開発できるよう支援する。

教育目的

- 1) 看護専門職業人として生命の尊厳を守り、人権を尊重した質の高い看護サービスを提供する人材を育成する。
- 2) 社会のニーズに対応できる能力の向上を図る。

教育目標

- 1) 安全で質の高い看護実践能力を高める。
- 2) 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐための看護能力を養う。
- 3) 看護実践に活用できる研究的視点や能力を養う。
- 4) 看護職に必要なリーダーシップ能力を養う。
- 5) 看護管理に必要なマネジメント能力を養う。
- 6) 自己啓発の意識を高め、豊かな感性と人間性を養う。

教育計画作成にあたって

日本看護協会では、平成30年度から教育計画基本方針が新しくなり、見直しのポイントとして以下の3点が示された。

- 1) 「看護の将来ビジョン」を達成するための活動の一つとして、「質の高い看護人材を育成する教育・研修・資格・認証制度の構築」を目的とする。
- 2) 全ての看護師に共通する看護実践能力の指標と連動した継続教育を提供する。
指標「看護師の臨床ラダー(日本看護協会版)」
- 3) 本会が提供する継続教育は、①「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 ②ラダーと連動した継続教育 ③看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育 ④専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育 ⑤資格認定教育、を主として研修を構成する。

富山県看護協会では、この日本看護協会教育基本方針の継続教育の柱に沿って研修を企画立案していく。

また、これまでの「学習段階設定」の提示を廃止し、ラダーと連動した研修のみにラダーレベルを提示する。

研修分類

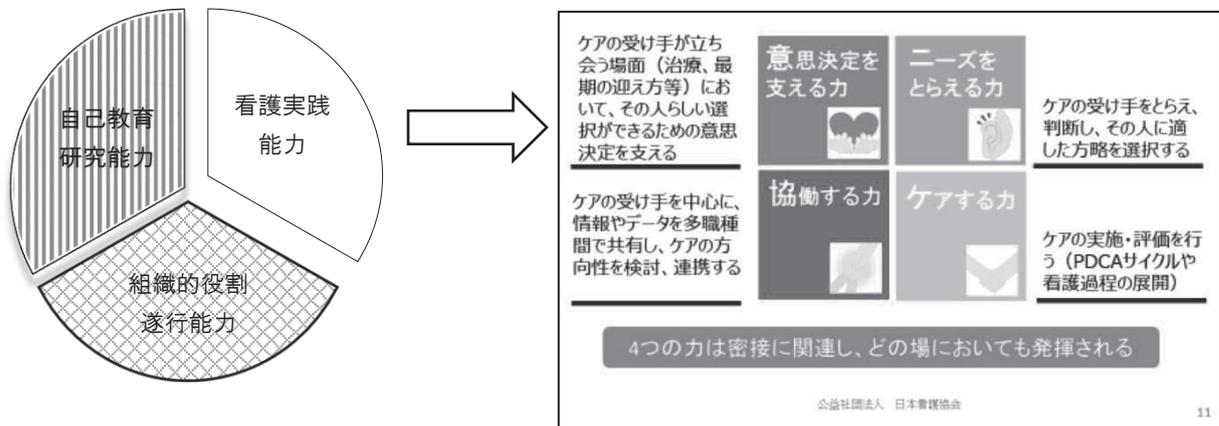
継続教育における教育研修の位置づけを、これからの社会における看護の役割発揮を支援するための「5つの分類」(表1)として提示している。

(表1) 研修分類

分類	内容
1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 2) 政策提言に向けた研修 3) 診療報酬に関連した研修
2 ラダーと連動した継続教育	1) 「看護師の臨床ラダー(日本看護協会版)」(JNAラダー)
3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	1) 看護管理者を対象とした研修 2) 認定看護管理者を対象とした研修 3) これから看護管理を担う人々を対象とした研修
4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	1) 施設内教育におけるJNAラダー活用のための研修 2) 都道府県看護協会の教育担当者・教育委員対象研修
5 資格認定教育	1) 認定看護管理者教育課程 2) 認定看護師教育課程

平成14年度日本看護協会基盤整備研修
「ジェネラリストの標準クリニカルラダー」

あらゆる場の全ての看護師に共通する看護実践能力



* 【研修分類2】における「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」の段階設定

あらゆる場の全ての看護師に共通する看護実践能力について、＜ニーズをとらえる力＞＜ケアする力＞＜協働する力＞＜意思決定を支える力＞の4つの力で構成されています。「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」（JNAラダー）に基づく研修においては、この指標（表2）を用いて、それぞれの看護師が自らの習熟段階と対比させ、自身が学ぶべき学習内容を含んだ研修を選択できるよう提示しています。

JNAラダーでは、各レベルの到達目標（レベル毎の定義）が達成された段階で、そのレベルに到達したと考えます。そのため、レベルⅠの到達目標が達成されるまでの看護師はレベルⅠの前段階、レベルⅠの到達目標を全て達成した看護師を「レベルⅠの看護師（レベルⅡ到達を目指す看護師）」と考えます。

（表2）看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の段階設定

レベル	レベル毎の定義
I	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
II	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
III	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
IV	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する
V	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する

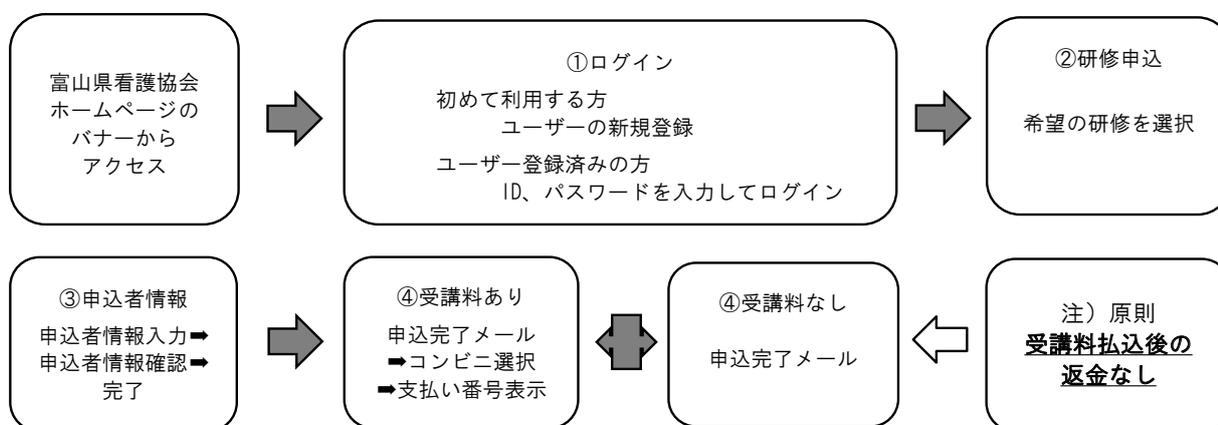
Ⅱ 研修受講要領

- 1 参加条件
- 1) 原則として、保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの資格を有する者
 - 2) 各研修の「段階設定」・参加条件を満たしている者
 なお、「非会員」には保健・医療・福祉領域に従事する他職種の方も含まれ、参加可能です。
 - 3) 全日程の受講が可能であること

2 申込方法

<令和3年度から、研修申込手続きを変更します>

原則として、富山県看護協会ホームページからのWEB申込となり、受講料支払い方法が当日支払いからコンビニエンスストアでの事前収納(コンビニ収納)に変わります。
 ※一部、従来通りの申込とする研修もあります。本会からのご案内を確認してください。



- 1) 開催要項についてはホームページでご確認ください。
- 2) 新たに研修の申込期間を設定しました。申込期間内にお申込ください。
- 3) 定員に達した時点で研修受付できなくなります。早めのお申込をお勧めします。
- 4) 申込完了メール(受講料あり)後、2週間以内に支払い希望のコンビニで払込ください。
 振込手数料は本会が負担します。また、期間を過ぎると払込できなくなるのでご注意ください。
 ※支払い方法はコンビニによって異なりますのでご了承ください。
- 5) 一部、従来通りの申込とする研修は、所定の申込書(各様式)に必要事項を記入し、申込締切日の17時(必着)までに郵送またはFAXでお申込ください。
 ※申込書は、コピーまたは富山県看護協会ホームページからダウンロードしてください。
- 6) 研修内容等が未定となっている研修、変更のある研修及び追加の研修については、広報誌「看護とやま」及びホームページのご案内しますので、ご確認ください。

- 3 受講決定
- 1) 一般研修については、申込をもって決定とさせていただきます。
 - 2) 長期研修等については、決定通知を送付いたします。
 - 3) 申込後、キャンセル・変更が生じた場合は、お知らせください。
※原則、受講料払込後の返金はいたしません。

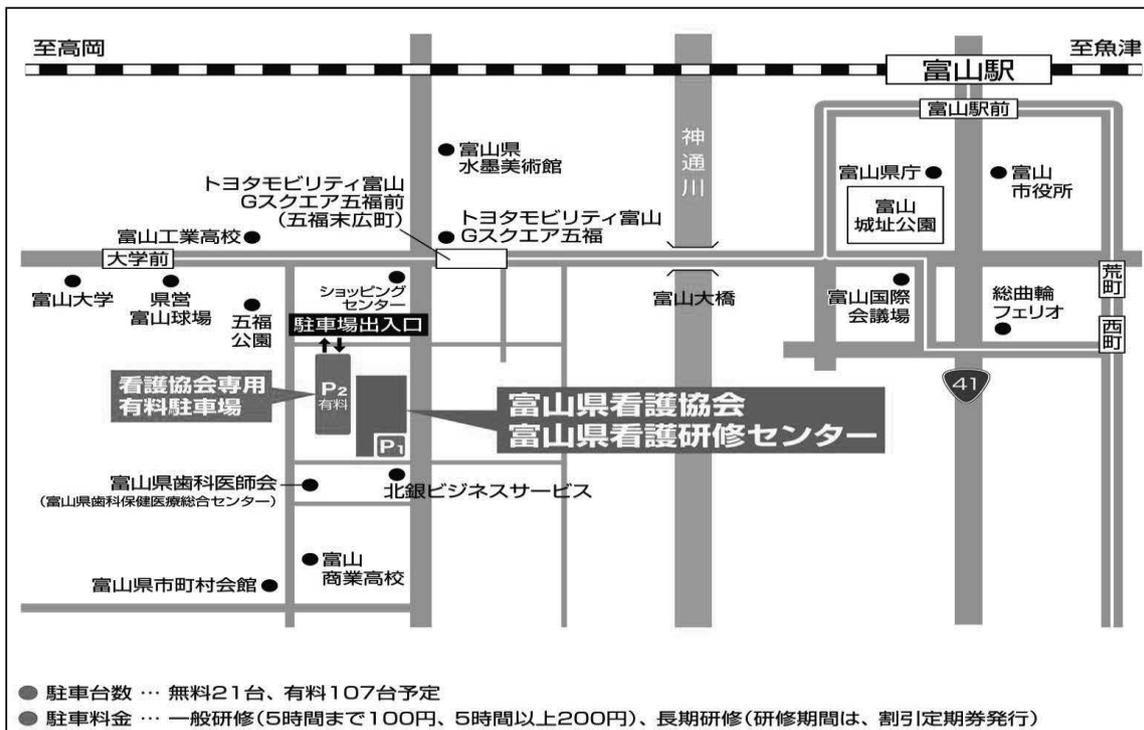
- 4 受講料
- 1) 各研修の「受講料」欄をご確認ください。
 - 2) コンビニ決済時の明細書が「領収書」になります。領収書の発行はいたしません。
 - 3) 日本看護協会主催研修は事前振込(ゆうちょ銀行)になります。(P17参照)

- 5 研修資料
- 1) 配布資料は、著作権の問題を考慮し、受講者にのみ1人1部配布します。
 - 2) 配布資料は、著作元の許可なく使用(コピーを含む)することは原則禁止されています。

- 6 受講証明書
- 1) 研修会では、各研修時間の4/5以上受講した参加者に「受講証明書」を発行します。
 - 2) 会員専用WEBサイト、キャリアナースから「研修受講履歴証明書」が印刷できます。
 キャリナースの研修受講履歴登録には、研修時間の4/5以上の出席が必要です。
 ※受講管理のため、昼休憩後在籍確認をします。ご協力をお願いします。

7 駐 車 場

- 1) 令和3年度より駐車場が一部変更となり、看護協会専用有料駐車場を設置します。
 - 2) 駐車場の台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 - 3) 周辺への無断駐車はしないでください。
ショッピングセンター、富山県歯科医師会専用駐車場への無断駐車は絶対にしないでください。
 - 4) 駐車場内での事故・トラブル等の責任は一切負いません。
- ※ 従来の駐車場が一部使用不可となりますので、研修受講前に必ずご確認ください。
 ※ 看護協会専用有料駐車場の利用については、富山県看護協会のホームページでご案内します。



8 参加にあたっての留意事項

- 1) 都合により研修日程・内容が一部変更することもありますので、ご了承ください。
- 2) 研修会の時間は、通常 9:00～16:00 となっております。
(研修会により、開始・終了時間が異なりますので、「開催日時」欄をご確認ください。)
- 3) 看護協会会員の方は、会員証をご持参ください。
- 4) 研修会場の室温については、空調吹き出し口の関係上、座席により寒暖差がございます。服装等で温度調整ができるよう準備の上、ご参加ください。
- 5) 研修会の録画や録音はご遠慮ください。
- 6) 会場内では、携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定を切り替えてください。
- 7) 会館および敷地内は全面禁煙です。
- 8) ゴミの持ち帰りにご協力をお願いします。
- 9) 台風、地震等の災害発生により、研修を延期・中止させていただくことがあります。延期・中止に関する情報はホームページに掲載いたします。
なお、上記理由で研修が中止になった場合は、受講者本人にメールで返金手続きについてお知らせいたします。
- 10) 富山県看護協会への案内道順は、裏表紙をご覧ください。

【個人情報の取り扱いについて】

研修申込みで得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用い、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。もし、この範囲を超える場合には、本人の同意を得た上で取り扱います。

<問合せ先> 公益社団法人富山県看護協会
 TEL 076 - 433 - 5680 / FAX 076 - 433 - 6428
 E-Mail info@toyama-kango.or.jp
 URL https://www.toyama-kango.or.jp

Ⅲ 年間研修一覽

【研修分類】

- 1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育
- 2 ラダーと連動した継続教育
- 3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育
- 4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育
- 5 資格認定教育

※内容等は各研修掲載ページ参照

研修分類	No.	研修名	開催日時	定員	様式	申込締切(必着)	掲載ページ	
	24	看護研究Ⅰ(楽しく学ぶ初めての看護研究)	A:5/11(火) B:5/18(火) C:9/7(火)	70	WEB	4/1~4/15 Cは7/1~7/31	10	
	VIII	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	6/17(木)~8/19(木)	25	2-1	4/1~4/20	23	
	57	新人看護職員 研修責任者・教育担当者研修	5/22(土), 6/24(木), 6/25(金), 9/24(金)	50	WEB	4/1~4/30	15	
	21	中堅看護師に役立つコミュニケーション!	5/27(木)	50	WEB		10	
	58	新人看護職員 実地指導者研修	5/28(金), 5/29(土), 6/14(月), R4/2/21(月)	50	WEB		15	
	19	新人看護職員研修Ⅰ 働き始めたあなたに!	A:6/1(火) B:6/2(水) C:6/3(木)	100	WEB		10	
	49	医療安全の観点からのリスクマネジメント	6/17(木), 7/29(木), 8/23(月)	50	WEB		14	
	63	<セカンドレベル公開講座>人事・労務管理	6/28(月)	25	WEB		16	
	64	<セカンドレベル公開講座>人材を育てるマネジメント	6/30(水)	25	WEB		16	
	17	看護職員再就業支援研修	6/5(土), 7/10(土), 8/7(土) 各日9:00~11:00	各日 10	6		随時受付	9
	XI	「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会	6/28(月)~12/1(水)	30	5		5/21	31
	VI	糖尿病重症化予防(フットケア)フォローアップ研修	7/10(土)	40	WEB		5/6~5/20	20
	V	看護職のCOVID-19対応シンポジウム ~コロナ禍における看護管理者の危機管理~	7/22(木・祝) 13:30~16:00	50	8	19		
	1	看護職員資質向上実務研修	7/1(木), 7/7(水), 7/15(木), 7/21(水) 各日13:30~16:30	50	WEB	5/1~5/31 No.25のCは 12/1~12/24	7	
	59	看護研究Ⅲ(質的研究を学ぼう!)	7/2(金)	50	WEB		15	
	6	アドバンス助産師交流会	7/3(土) 9:00~12:00	40	WEB		7	
	7	産科混合病棟における感染対策をふまえたユニットマネジメントと産後ケア事業について	7/3(土) 13:00~16:00	40	WEB		7	
	41	優しさを伝える認知症ケア ~対象を理解することでケアが変わる~	A:7/6(火) B:7/22(木・祝)	50	WEB		12	
	26	医療安全対策Ⅰ 基本的安全対策	A:7/9(金) B:8/13(金)	50	WEB		11	
	25	看護研究Ⅱ(進めよう看護研究)	A:7/14(水), 7/16(金) B:7/27(火), 7/30(金) C:R4/2/3(木), 2/4(金)	50	WEB		10	
	52	【DVD研修】看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	A:7/19(月) B:8/31(火)	50	WEB		14	
	65	<セカンドレベル公開講座>経営資源と管理の実際	7/21(水)	25	WEB		16	
	3	人材育成研修「"問う"チカラLet'sTryコーチング」 ~相手の意欲と行動を引き出すために~	7/31(土) 9:00~12:00	50	WEB		7	
	18	医療機関看護師の訪問看護研修	掲載ページ参照	10	8	9		
	18	在宅ケア事例検討会	掲載ページ参照		8	各研修日の 2週間前まで	9	
	56	訪問看護ステーション管理者育成研修会	7/17(土), 10/16(土), 11/13(土)	50	7	各研修日の 2週間前まで	14	
	VIII	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル	9/7(火)~10/13(水)	50	1	5/18~6/8	23	
	VII	看護職員認知症対応力向上研修会	8/4(水), 8/17(火), 8/27(金)	60	WEB	6/1~6/20	21	
	35	糖尿病の看護 基礎知識・自己管理への生活調整と支援	8/3(火)	60	WEB	6/1~6/30	12	
	70	【日本看護協会収録都道府県看護協会向けDVD研修】 災害支援ナースの第一歩 ~災害看護の基本的知識~	8/5(木), 8/6(金) 各日9:30~16:30	60	8		17	
	15	看護職員定着支援事業シンポジウム	8/10(火) 13:30~16:00	50	8		8	
	60	看護研究Ⅳ(迷わない研究サポート)	8/20(金)	30	WEB		15	
	66	<認定看護管理者教育課程セカンドレベル看護管理実践報告会>	8/20(金) 9:00~12:00	50	WEB		16	
	11	キャリア支援研修会 ~看護職のキャリア支援~	8/25(水) 13:30~16:00	50	WEB		8	
	2	看護職員資質向上実務研修	8/26(木) 9:00~16:00	50	WEB		7	
	5	【保健師・助産師職能委員会合同研修】 発達障害への支援を学ぶ	8/28(土) 9:00~12:00	50	WEB		7	
	IX	富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(一般)	11/4(木)~12/22(水)	40	3		7/1~7/22	27
	IX	富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(特定分野)	掲載ページ参照	8	3			28

研修 分類	No.	研修名	開催日時	定員	様式	申込締切 (必着)	掲載 ページ	
2	28	感染対策Ⅰ 基礎編A	9/2(木)	50	WEB	7/1～7/31	11	
1	12	准看護師ステップアップ研修	9/4(土) 13:00～16:45	20	WEB		8	
1	13	ハラスメントのない職場づくり ～令和3年度介護報酬改定を受け初期対応スキルを高める～	9/4(土) 13:30～16:00	50	WEB		8	
2	29	感染対策Ⅰ 基礎編B	9/9(木)	50	WEB		11	
2	22	看護倫理Ⅰ 看護専門職として基本的な姿勢を学ぶ	9/10(金)	50	WEB		10	
2	27	医療安全対策Ⅱ コミュニケーション技法	A:9/15(水) B:10/4(月)	40	WEB		11	
2	38	実践に活かす！摂食嚥下障害の理解とケア	9/16(木)	60	WEB		12	
2	30	感染対策Ⅱ 実践編	9/22(水)	60	WEB		11	
2	45	精神科訪問看護師育成研修 精神疾患を抱える患者の在宅看護	9/25(土)	50	WEB		13	
3	54	【看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員会合同研修】 ～地域包括ケアシステムの推進に向けた看護連携の取り組み～	9/27(月) 13:30～16:00	50	WEB		14	
2	44	終焉を迎える患者家族および看護職のケア 【JNAオンデマンド研修130】	9/28(火)	50	WEB		13	
3	51	コーチングのできるリーダー育成	10/5(火), 10/6(水)	50	WEB		8/1～8/31	14
2	40	もっと深めよう！脳卒中患者の看護	10/7(木)	50	WEB			12
2	36	現場に活かせる褥瘡ケアA	10/12(火)	50	WEB	12		
4	62	災害看護(フォローアップ編)	10/14(木)	50	WEB	15		
2	23	看護倫理Ⅱ 職場の倫理風土を育てる	10/15(金)	50	WEB	10		
5	67	「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 公開講座>認知症の看護	10/16(土)	30	7	16		
2	20	新人看護職員研修Ⅱ 医療者に求められるコミュニケーション	A:10/20(水)AM B:10/20(水)PM C:10/27(水)AM D:10/27(水)PM	50	WEB	10		
2	37	現場に活かせる褥瘡ケアB	10/21(木)	50	WEB	12		
2	42	せん妄の理解とケア	10/25(月)	60	WEB	12		
	71	【日本看護協会収録都道府県看護協会向けDVD研修】 認知症高齢者の看護実践に必要な知識	10/28(木), 10/29(金) 各日9:30～16:30	80	8	17		
2	48	訪問看護従事者等研修会	11/11(木) 9:00～16:00	30	7	9/21	13	
2	31	がん看護シリーズⅠ がん性疼痛看護 緩和ケアにおける症状コントロール	11/1(月)	50	WEB	9/1～9/30	11	
2	46	地域包括ケアⅠ 入院前から始める入院支援	11/5(金)	50	WEB		13	
4	61	医療安全対策Ⅲ 医療安全管理者に求められる役割と活動 ～情報収集・対策立案・実践・評価まで～	11/6(土) 13:00～16:00	50	WEB		15	
1	14	介護・福祉・在宅領域の施設等における災害対策及び感染予防 対策 ～看護実践能力を有効に発揮するために～	11/6(土) 13:30～16:00	50	WEB		8	
2	39	高齢者に多い呼吸器循環器疾患のケア	A:11/10(水) B:11/24(水)	50	WEB		12	
3	50	リーダーシップの磨き方	11/12(金)	50	WEB		14	
1	4	保健指導力アップセミナー ～対象者に寄り添う支援をめざして～	11/13(土) 9:00～12:10	50	WEB		7	
2	32	がん看護シリーズⅡ 病院から在宅につなぐ意思決定支援	11/18(木)	50	WEB		11	
1	8	フリースタイル分娩の介助 産婦主体の助産ケアの提供	11/20(土) 9:00～12:00	25	WEB		8	
1	9	産後うつ支援について ～産後メンタルケアについて学ぶ～	11/20(土) 13:00～16:00	40	WEB		8	
2	47	地域包括ケアⅡ 事例から学ぶ地域における多職種連携	11/25(木)	50	WEB		13	
3	53	キャリア支援指導者研修会 ～看護職のキャリア支援～	11/26(金) 13:30～16:00	50	WEB		14	
2	43	心と命を守るゲートキーパー 医療従事者としてできる生きることへの支援	11月頃(土) 9:00～16:00	50	WEB		未定	13
2	33	がん看護シリーズⅢ がんと共に働き生きる患者への支援	12/2(木)	50	WEB	10/1～10/31	11	
3	55	看護管理者看護倫理交流会 ～倫理課題に対応し解決する能力を養う～	12/3(金) 13:30～16:00	50	WEB		14	
2	34	がん看護シリーズⅣ AYA世代特有の苦悩の理解と乳がん患者・家族への支援	12/8(水)	50	WEB		11	
1	16	看護職のワーク・ライフ・バランス推進事業研修・報告会	12/8(水) 13:00～16:00	50	8		8	
5	69	認定看護師交流会	12/11(土) 9:00～12:00	100	WEB		16	
1	10	子どもの虐待とネグレクトを予防する	12/16(木)	50	WEB		8	
5	68/X	摂食・嚥下障害看護認定看護師フォローアップ研修 事例報告会、特別講演	R4/3/12(土) 9:00～16:00	80	4		R4/ 1/4～1/31	16/30

IV 令和3年度 一般研修

1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県委託 補助
								定員	
1	看護職員 資質向上実務研修	富山西総合病院 慢性呼吸器疾患看護 認定看護師 椎名 菜緒美 高岡市民病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 尾崎 佐有里	日常生活に活かす看護実践能力を高める(高齢社会、多死時代に対応するために) 参加者間のネットワークを広げる機会とする	<1日目> ・肺炎の動向(フィジカルアセスメント・呼吸介助) ・肺炎予防(摂食嚥下障害と口腔ケア) ・実技演習:口腔ケア、呼吸介助と聴診 <2日目> ・アウトブレイクについて ・疾患と感染対策(新型コロナウイルス、ノロウイルス等の感染性胃腸炎、疥癬) ・演習 <3日目> ・ロコモティブシンドロームの概念及び現状 ・演習:転倒予防のリハビリテーション <4日目> ・高齢者に多い糖尿病の理解 ・血糖コントロール、食事療法・運動療法 ・生活上の注意点のポイント(シックデイフットケア) ・ロールプレイング	富山市保健所 エリアの小規模施設(病院・診療所・助産所)、訪問看護ステーション、福祉施設、特別支援学校等に勤務する看護職で、実務経験5年以上の者	半日 ×4	<1日目> 7/1(木) <2日目> 7/7(水) <3日目> 7/15(木) <4日目> 7/21(水) 各日 13:30~16:30	無料	委託
		富山大学附属病院 感染管理認定看護師 青木 雅子							
		市立砺波総合病院 脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師 池守 実智代							
		富山赤十字病院 糖尿病看護認定看護師 沢田 悦子							
2	看護職員 資質向上実務研修	【集中ケア認定看護師】 富山県立中央病院 前坪 瑠美子 富山大学附属病院 佐藤 慎哉 富山市立富山市民病院 島 佳子 富山県済生会富山病院 稲田 浩子	フィジカルアセスメントの基礎知識を学び、日々の看護実践に活かす	・呼吸器系・循環器系・消化器系・脳神経系フィジカルアセスメントの基礎知識 ・演習:シミュレーション人形を使用し、呼吸器・心音聴取、意識レベルの確認、事例検討	県内の小規模施設及び福祉施設等に勤務する看護職者	1日	<5日目> 8/26(木) 9:00~16:00	無料	
		申込期間 6/1(火)~6/30(水)	50人						
3	人材育成研修 「問う」チカラ Let'sTryコーチング ~相手の意欲と行動を引き出すために~	国際コーチ連盟(ICF) アソシエイト認定コーチ 産業カウンセラー/看護師 遊道 直美	対象者のやる気や潜在能力を引き出すコーチングの考え方やスキルを(特に質問スキルを中心に)学ぶ	・講義および演習 相手の意欲と行動を引き出すコーチングスキル(質問のスキル)を習熟する	保健師・助産師・看護師	半日	7/31(土) 9:00~12:00	2,500円 (5,000円)	
		申込期間 5/1(土)~5/31(月)	50人						
4	保健指導力アップセミナー ~対象者に寄り添う支援をめざして~	元 株式会社ブリヂストン 磐田工場 保健師 門田 しず子	保健指導対象者が自分の健診結果の値と生活習慣との関係に気づき、自分で判断して行動できる保健指導を展開することができる	・講義と演習 健診結果の読み込みや問診内容等から対象者を把握 身体メカニズムに基づく保健指導の展開方法を学ぶ	保健師	半日	11/13(土) 9:00~12:10 ※開催場所は 決まり次第 当協会HPで お知らせします	無料	委員会 研修
		申込期間 9/1(水)~9/30(木)	50人						
5	【保健師・助産師職能 委員会合同研修】 発達障害への支援を学ぶ	富山県発達障害者 支援センターほっぷ 相談員	成人の発達障害について、発達障害の行動の特性やわかり方等を理解し、それぞれの職種の立場からどのように支援できるかを学ぶ	・発達障害の特性と関わり方 ・演習:発達障害への支援について	保健師・助産師・看護師	半日	8/28(土) 9:00~12:00	無料	委員会 研修
		申込期間 6/1(火)~6/30(水)	50人						
6	アドバンス助産師交流会	長岡崇徳大学 看護学部看護学科 母性看護学 教授 柳原 真知子	アドバンス助産師の活動を通して、今後のアドバンス助産師が周産期医療のなかで果たす役割を考える また、アドバンス助産師同士の交流の場とする	・アドバンス助産師の活動について ・今後のアドバンス助産師が周産期医療のなかで果たす役割について ・意見交換会	アドバンス助産師、 CloMiP®レ ベルⅢ認定制 度申請予定者	半日	7/3(土) 9:00~12:00	2,500円 (5,000円)	補助
		申込期間 5/1(土)~5/31(月)	40人						
7	産科混合病棟における 感染対策をふまえた ユニットマネジメントと 産後ケア事業について	公益社団法人日本看護協会 常任理事 井本 寛子	産科混合病棟における感染対策をふまえたユニットマネジメント、今後の産後ケア事業の方向性を学び、意見交換を行う	・感染対策とユニットマネジメントについて ・産後ケア事業の展望 ・意見交換	助産師・看護師・看護管理者	半日	7/3(土) 13:00~16:00	2,500円 (5,000円)	補助
		申込期間 5/1(土)~5/31(月)	40人						

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県 委託 補助
								定員	
8	フリースタイル分娩の介助 産婦主体の助産ケアの提供	【石川県助産師会】 ひまわり助産院 石田 美幸 恵愛みらいクリニック 彦野 亜希子	フリースタイル 分娩の方法につ いて学び、院内 助産に対応でき る助産技術を身 につける 妊産婦の意思を 尊重し安全に配 慮した助産ケア について学ぶ	・フリースタイル分娩における直接助産と 間接助産のポイント ・演習：フリースタイル分娩の実技につい て模型を使用し学ぶ	助産師	半日	11/20(土) 9:00~12:00	2,500円 (5,000円)	補助
								申込期間 9/1(水)~9/30(木)	
9	産後うつ支援について ～産後メンタルケアに ついて学ぶ～	金沢医科大学 看護学部 准教授 北濱 まさみ	周産期における 精神疾患で、 もともと頻度が 高い産後うつに ついての講義を 聞き、それぞ れの職種立場か らどのように支 援できるか学ぶ	・産後うつの病態生理と特徴 ・産後うつになった母のケアについて ・家族への支援 ・グループワーク、事例検討	保健師・助産 師・看護師	半日	11/20(土) 13:00~16:00	2,500円 (5,000円)	補助
								申込期間 9/1(水)~9/30(木)	
10	子どもの虐待と ネグレクトを予防する	富山県富山児童相談所 富山県立中央病院 小児科 部長 五十嵐 登 富山県立中央病院 小児看護専門看護師 松井 弘美	子どもを虐待か ら守るための予 防的視点を学ぶ	・子ども虐待の基本的理解 ・子どもを取り巻く社会の変化 ・子ども虐待の現状を把握する ・気がかり母と虐待の予防、早期発見・ 予防・対応 ・児童への支援 ・気がかりな子どもへのサポート、家族 へのアプローチ ・関係機関の役割	保健師・助産 師・看護師	1日	12/16(木)	2,500円 (5,000円)	補助
								申込期間 10/1(金)~ 10/31(日)	
11	キャリア支援研修会 ～看護職のキャリア支援～	検討中	クリニカルラ ダーレベルⅡ認 定後に自己の成 長を実感でき、 実践へ活かすこ とができる	・クリニカルラダーとキャリア形成 ・意見交換、発表	クリニカルラ ダーレベルⅡ 認定者	半日	8/25(水) 13:30~16:00	無料	委員会 研修
								申込期間 6/1(火)~6/30(水)	
12	准看護師ステップアップ 研修	富山県済生会高岡病院 感染管理認定看護師 松木 悠平 神戸常盤大学短期大学部 看護学科通信制課程 特任教授 高宮 洋子 (2年課程教育卒業生) 富山城南温泉病院 認知症看護認定看護師 盛田 大樹 放送大学富山学習センター 広報・学生募集担当者	准看護師の質の 向上と進学支援	・看護技術の取得(感染対策、手指衛生 など) ・准看護師2年課程通信教育の取り組みと 支援 ・2年生課程教育卒業生の立場から ・放送大学からのお知らせ	県内で就業し ている准看護 師	半日	9/4(土) 13:00~16:45	無料	委員会 研修
								申込期間 7/1(木)~7/31(土)	
13	ハラスメントのない 職場づくり ～令和3年度介護報酬改定 を受け初期対応スキルを 高める～	ふくの若葉病院 看護部長 認定看護管理者 鍛冶本 秀子	患者、利用者、 職員、家族から のハラスメント 対応・事例をも とに学び、初期 対応スキルを高 める	・患者、利用者、職員、家族からのハラ スメントへの対応・事例をもとに学ぶ	介護・福祉・ 在宅領域の看 護職・介護職	半日	9/4(土) 13:30~16:00	無料	委員会 研修
								申込期間 7/1(木)~7/31(土)	
14	介護・福祉・在宅領域の 施設等における災害対策 及び感染予防対策 ～看護実践能力を有効に 発揮するために～	富山市立富山市民病院 看護部長 境 信子 光ヶ丘病院 感染管理認定看護師 吉田 輝美	介護・福祉・在 宅看護領域にお ける多職種連携 に関する課題の 発見	・災害時に患者、利用者、職員の命を守る ための日頃の対策と初動体制 ・災害(感染予防対策)について、自施設の 対策を考えることができる	介護・福祉・ 在宅領域の看 護職・介護職	半日	11/6(土) 13:30~16:00	無料	委員会 研修
								申込期間 9/1(水)~9/30(木)	
15	【オンライン】 看護職員定着支援事業 シンポジウム	オフィスナースナレッジ 代表 江口 智子	看護職員定着支 援	・講演：レジリエンスについて(仮)	保健師・助産 師・看護師等	半日	8/10(火) 13:30~16:00	無料	委員会 研修
								申込期間 6/1(火)~6/30(水) [様式8]郵送orFAX	
16	【一部オンライン】 看護職のワーク・ライフ・ バランス推進事業 研修・報告会	加藤看護師社労士事務所 加藤 明子	病院看護職員が 健康で安心して 働き続けること が可能となるよ う、マネジメント システムを用い 就労環境の改善 を図る	・基調講演：タスクシフトについて(仮) ・施設報告：①藤木病院 ②介護老人保健施設みどり苑	保健師・助産 師・看護師等 (多職種可能)	半日	12/8(水) 13:00~16:00	無料	委員会 研修
								申込期間 10/1(金)~ 10/31(日) [様式8]郵送orFAX	

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員) 定員	県 委託 補助
17	看護職員再就業支援研修	富山県厚生部医務課 富山県ナースセンター長 松嶋 瞳	未就業中の看護職で就業を希望する者または就業1年以内の看護技術に不安のある者に対し、職場復帰の促進と看護力の向上を図る為に最近の看護についての知識や技術を習得することを目的とする	<1日目>未就業者の集い ・講義：看護の動向 ・多様な働き方への支援 ・情報交換会 <2日目> ・感染看護について学ぼう <3日目> ・看護技術、採血、注射、吸引	県内に居住する看護職で未就業者または就業1年以内の看護技術に不安のある者	3日	<1日目> 6/ 5(土) <2日目> 7/10(土) <3日目> 8/ 7(土) 各日 9:00~11:00	無料	委託
		真生会富山病院 感染管理認定看護師 梅田 加洋子							
		厚生連高岡病院 感染管理認定看護師 澤野 博美							

No.	研修名	研修目標/主な内容/開催日時	参加対象	県 委託 補助																																			
18	医療機関看護師の訪問看護研修	研修目標：在宅療養患者の生活を理解し、医療機関から在宅に向けた退院指導や準備を行うことができる 主な内容：訪問看護ステーション実習(3日間) / 在宅ケア事例検討会の参加(2日間) 訪問看護ステーション実習日程 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>場所</th> <th>研修期間(3日間/8:30~17:00)</th> <th>定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>朝日町訪問看護ステーション</td> <td>7/ 7(水)~7/ 9(金)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>朝日町訪問看護ステーション</td> <td>7/14(水)~7/16(金)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>訪問看護ステーションひよどり富山</td> <td>8/ 2(月)~8/ 4(水)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>富山赤十字訪問看護ステーション</td> <td>8/16(月)~8/18(水)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>高岡市医師会訪問看護ステーション</td> <td>7/27(火)~7/29(木)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>砺波市訪問看護ステーション</td> <td>8/ 2(月)~8/ 4(水)</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>	No.	場所	研修期間(3日間/8:30~17:00)	定員	1	朝日町訪問看護ステーション	7/ 7(水)~7/ 9(金)	1人	2	朝日町訪問看護ステーション	7/14(水)~7/16(金)	1人	3	訪問看護ステーションひよどり富山	8/ 2(月)~8/ 4(水)	2人	4	富山赤十字訪問看護ステーション	8/16(月)~8/18(水)	2人	5	高岡市医師会訪問看護ステーション	7/27(火)~7/29(木)	2人	6	砺波市訪問看護ステーション	8/ 2(月)~8/ 4(水)	2人	医療機関に所属し、入退院や地域連携に関わる者(病種・外来も含む)で全日程受講できる者 ※受講料：無料 全日程5日間 実習3日間 No.1~No.6より(1箇所選択) 事例検討会2日間 No.1~No.8より(2箇所選択) 申込書の備考欄に選択した3箇所のNo.をご記入ください	申込期間 5/1(土)~5/31(月) [様式7] 郵送orFAX	委託						
	No.	場所	研修期間(3日間/8:30~17:00)	定員																																			
1	朝日町訪問看護ステーション	7/ 7(水)~7/ 9(金)	1人																																				
2	朝日町訪問看護ステーション	7/14(水)~7/16(金)	1人																																				
3	訪問看護ステーションひよどり富山	8/ 2(月)~8/ 4(水)	2人																																				
4	富山赤十字訪問看護ステーション	8/16(月)~8/18(水)	2人																																				
5	高岡市医師会訪問看護ステーション	7/27(火)~7/29(木)	2人																																				
6	砺波市訪問看護ステーション	8/ 2(月)~8/ 4(水)	2人																																				
在宅ケア事例検討会	研修目標：訪問看護師や医療機関の看護職が在宅療養患者・家族の現状やニーズに応じたより質の高いケアが提供できるよう支援する 事例検討会日程 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>地区</th> <th>場所</th> <th>研修日(18:00~19:00)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>新川</td> <td>黒部市民病院</td> <td>8/19(木)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>富山</td> <td>富山市立富山市民病院</td> <td>8/ 3(火)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>富山</td> <td>富山県立中央病院</td> <td>9/ 9(木)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>富山</td> <td>富山県看護研修センター</td> <td>10/ 7(木)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>高岡</td> <td>金沢医科大学氷見市民病院</td> <td>10/21(木)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>高岡</td> <td>厚生連高岡病院</td> <td>8/25(水)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>高岡</td> <td>真生会富山病院</td> <td>10/13(水)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>砺波</td> <td>市立砺波総合病院</td> <td>9/16(木)</td> </tr> </tbody> </table>	No.	地区	場所	研修日(18:00~19:00)	1	新川	黒部市民病院	8/19(木)	2	富山	富山市立富山市民病院	8/ 3(火)	3	富山	富山県立中央病院	9/ 9(木)	4	富山	富山県看護研修センター	10/ 7(木)	5	高岡	金沢医科大学氷見市民病院	10/21(木)	6	高岡	厚生連高岡病院	8/25(水)	7	高岡	真生会富山病院	10/13(水)	8	砺波	市立砺波総合病院	9/16(木)	※受講料：無料 申込書の備考欄に希望No.をご記入ください	在宅療養を支える医療・福祉関係者 申込締切 各研修日の 2週間前まで [様式8] 郵送orFAX
No.	地区	場所	研修日(18:00~19:00)																																				
1	新川	黒部市民病院	8/19(木)																																				
2	富山	富山市立富山市民病院	8/ 3(火)																																				
3	富山	富山県立中央病院	9/ 9(木)																																				
4	富山	富山県看護研修センター	10/ 7(木)																																				
5	高岡	金沢医科大学氷見市民病院	10/21(木)																																				
6	高岡	厚生連高岡病院	8/25(水)																																				
7	高岡	真生会富山病院	10/13(水)																																				
8	砺波	市立砺波総合病院	9/16(木)																																				

2 ラダーと連動した継続教育

	ラダー I	ラダー II	ラダー III	ラダー IV	ラダー V	ニーズをとらえる力	ケアする力	協働する力	意思決定を支える力
看護実践能力	看護研究 I (楽しく学ぶ初めての看護研究)					◎			
	看護研究 II (進めよう看護研究)					◎			
	心と命を守るゲートキーパー 医療従事者としてできる生きることへの支援					◎	○	○	○
	医療安全対策 I 基本的安全対策					○	◎		
	感染対策 I 基礎編A					○	◎	○	
	感染対策 I 基礎編B					○	◎	○	
	がん看護シリーズ I がん性疼痛看護 緩和ケアにおける症状コントロール					○	◎		
	現場に活かせる褥瘡ケアB					○	◎		○
	訪問看護従事者等研修会					○	◎	○	○
	【LUNA】オンデマンド活用 研修1研修を受ける患者 家族および看護職のケ					○	◎	○	◎
	がん看護シリーズIV AYA世代特有の苦悩の理解と乳がん患者・家族への支援					○	◎	○	○
	糖尿病の看護 基礎知識・自己管理への生活調整と支援					○	◎	○	○
	現場に活かせる褥瘡ケアA					○	◎	○	○
	実践に活かす！摂食嚥下障害の理解とケア					○	◎		
	高齢者に多い呼吸器循環器疾患のケア					○	◎	○	○
もっと深めよう！脳卒中患者の看護					○	◎	○	○	
優しさを伝える認知症ケア ~対象を理解することでケアが変わる~					○	◎	○	○	
せん妄の理解とケア					○	◎	○	○	
精神科訪問看護師育成研修 精神疾患を抱える患者の在宅看護					○	◎	○	○	
感染対策 II 実践編					○	◎	○		
協働	新人看護職員研修 I 働き始めたあなたに！						○	◎	
	新人看護職員研修 II 医療者に求められるコミュニケーション							◎	
	中堅看護師に役立つコミュニケーション！					○	○	◎	○
地域包括ケア II 事例から学ぶ地域における多職種連携					○	○	◎	○	
医療安全対策 II コミュニケーション技法					○	○	◎		
意思決定	看護倫理 I 看護専門職として基本的な姿勢を学ぶ					○	○	○	◎
	がん看護シリーズ II 病院から在宅につなぐ意思決定支援					○	○	○	◎
	がん看護シリーズ III がんと共に働き生きる患者への支援					○	○	○	◎
	地域包括ケア I 入院前から始める入退院支援					○	○	○	◎
看護倫理 II 職場の倫理風土を育てる					○	○	○	◎	

2 ラダーと連動した継続教育

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	段階 設定	看護実践 能力	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県 委託 補助
					参加対象				定員	
19	【オンライン】 新人看護職員研修Ⅰ 働き始めたあなたに！	富山県看護協会 会長 松原 直美	看護を取り巻く状況を知り、専門職業人としての自覚を高める	・日本看護協会について ・富山県看護協会の概要と活動内容 ・ナースセンターの役割	Ⅰ	協働する力	1日 ×3	A: 6/1(火) B: 6/2(水) C: 6/3(木)	2,500円	
		富山県ナースセンター長 松嶋 瞳								
		富山赤十字病院 看護師長 石黒 優子	新人が起こしやすいインシデントの種類、原因、防止対策について理解する	・医療事故等の事例から学ぶ ・故意の事故や犯罪の防止 ・患者の診療情報管理 ・安全な薬剤の取り扱い	免許取得後に医療機関等に初めて就労して1年未満の者	申込期間 4/1(木)～4/30(金)	100人 ×3 (2会場と一部WEBとする)			
20	新人看護職員研修Ⅱ 医療者に求められるコミュニケーション	NPO法人 アサーティブジャパン 事務局長 専属講師 牛島 のり子	社会人として求められるコミュニケーションスキルを理解する 自己の現状のコミュニケーションスタイルを客観的に把握する すべての人間関係に必要なコミュニケーションスキルを身につける	・コミュニケーションの基本を理解する ・自己のコミュニケーションスタイルを知る ・コミュニケーション技法を学ぶ ・演習	Ⅰ	協働する力	半日 ×4	A:10/20(水)AM B:10/20(水)PM C:10/27(水)AM D:10/27(水)PM	2,500円 (5,000円)	補助
									免許取得後に医療機関等に初めて就労して1年未満の者	
21	【対面またはオンライン】 中堅看護師に役立つコミュニケーション！	有限会社ビジネスブレン (財)生涯学習開発財団 認定コーチ 永井 則子	臨床現場で患者・家族と良好な人間関係を築くための技法を学ぶ	・聴くことの難しさとそのトレーニング ・患者、家族の意思決定を支える対話のポイントについて ・コンフリクト発生時の対話への介入の仕方 ・積極的傾聴法 ・演習	Ⅱ ・Ⅲ	協働する力	1日	5/27(木)	2,500円 (5,000円)	補助
								申込期間 4/1(木)～4/30(金)	50人	
22	看護倫理Ⅰ 看護専門職として基本的な姿勢を学ぶ	【がん看護専門看護師】 市立砺波総合病院 平 優子 富山県立中央病院 加藤 麻衣	看護実践の場において、患者の人権や倫理的問題に関心を持つことができる 日常の看護実践で遭遇する倫理的問題に気づき、その問題を顕在化できる	・倫理とは ・倫理的行動と4つの要素 ・看護専門職と倫理の関係 ・事例検討	Ⅰ ・Ⅱ	意思決定を支える力	1日	9/10(金)	2,500円 (5,000円)	補助
								申込期間 7/1(木)～7/31(土)	50人	
23	看護倫理Ⅱ 職場の倫理風土を育てる	【がん看護専門看護師】 富山赤十字病院 村上 真由美 富山県立中央病院 竹中 健	看護職が専門職として身につけるべき倫理の基礎知識を基に、ケアの受け手や周囲の人々の意思決定を支えるプロセスを学び自施設の活動に活かす	・倫理原則 ・看護者の倫理綱領 ・意思決定を支えるプロセス 【演習】 症例検討シート(四分割法) 事例検討シート 自施設で取り組みたいこと	Ⅲ ・Ⅳ	意思決定を支える力	1日	10/15(金)	2,500円 (5,000円)	補助
								申込期間 8/1(日)～8/31(火)	50人	
24	看護研究Ⅰ (楽しく学ぶ初めての看護研究)	富山県立大学 看護学部看護学科 母性看護学 教授 松井 弘美	日頃の疑問を看護研究に繋げる方法を学ぶ	・看護研究のテーマの見つけ方 ・研究デザイン	Ⅰ ・Ⅱ	ニーズをとらえる力	1日 ×3	A:5/11(火) B:5/18(火) C:9/7(火)	2,500円 (5,000円)	補助
								初めて看護研究に取り組む者	申込期間 A・B: 4/1(木)～4/15(木) C: 7/1(木)～7/31(土)	
25	【対面またはオンライン】 看護研究Ⅱ (進めよう看護研究)	A・B 富山大学大学院 医学薬学研究部 基礎看護学 准教授 吉井 美穂 C 福井大学 医学部看護学科 基盤看護学 教授 上野 栄一	看護研究計画書の実際を学び、作成する	・方法の選択 ・対象の絞り方 ・データの集め方 ・データの分析 ・研究計画書作成 ・アンケートの作成方法 ・演習	Ⅱ ～ Ⅴ	ニーズをとらえる力	2日 ×3	A:7/14(水) 7/16(金) B:7/27(火) 7/30(金) C:R4 2/3(木) 2/4(金)	5,000円 (10,000円)	補助
								①過去に看護研究Ⅰまたは同等の研修を修了している者 ②研究を支援する者 ※①②いずれかの条件を満たし、2日間受講できる者	申込期間 A・B: 5/1(土)～5/31(月) C: 12/1(水)～ 12/24(金)	

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	段階設定	看護実践能力	期間	開催日時	受講料(非会員)	県委託補助
					参加対象				定員	
26	【オンライン】 医療安全対策Ⅰ 基本的安全対策	愛媛大学医学部附属病院 医療安全管理部 副部長 戸田 由美子	医療安全対策の基本的概念と具体的な対策に関する知識を学び、安全性を高める行動がとれる	・医療安全対策の基本的概念 ・ヒューマンエラーの基礎知識 ・安全文化について ・リスクアセスメント ・医療安全教育のポイントについて ・インシデントレポートの事例検討 ・演習	I ・ II	ケアする力	1日 ×2	A:7/ 9(金) B:8/13(金)	2,500円 (5,000円)	補助
					医療安全リンクナースの任にある者		申込期間 5/1(土)~5/31(月)		50人 ×2	
27	医療安全対策Ⅱ コミュニケーション技法	あさひ総合病院 副看護部長 TeamSTEPS Japan 認定トレーナー 山本 陽子	チームSTEPSを活用しエビデンスに基づいたチームトレーニングを学び、患者安全文化の醸成につなげる	・チームSTEPSの基本的知識 ・ツールを使った事例演習	III ・ IV	協働する力	1日 ×2	A: 9/15(水) B:10/ 4(月)	2,500円 (5,000円)	補助
					医療安全推進者(多職種可能)		申込期間 7/1(木)~7/31(土)		40人 ×2	
28	感染対策Ⅰ 基礎編A	【感染管理認定看護師】 国立病院機構富山病院 小泉 順平 射水市民病院 伊藤 ひろみ 富山労災病院 高本 恭子 金沢医科大学水見市民病院 南 康一	感染対策の基礎知識を理解し、看護に役立てる	・標準予防策(概論) ・標準予防策(各論) ・感染経路別予防策 ・職業感染対策について ・COVID-19に関する予防対策 ・グループワーク：職業感染対策	I ~ III	ケアする力	1日	9/2(木)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 7/1(木)~7/31(土)		50人	
29	感染対策Ⅰ 基礎編B	【感染管理認定看護師】 金沢医科大学水見市民病院 谷畑 祐子 光ヶ丘病院 吉田 輝美 富山県リハビリテーション病院 こども支援センター 吉岡 智子 厚生連高岡病院 窪田 恵子	標準予防策を理解し正しい感染対策(手指衛生、予防具、環境整備、職業感染予防)を実践することができる	・標準予防策、感染経路別予防策 個人防護具着脱演習 ・環境整備について ・職業感染対策(血液曝露、流行性ウイルス感染症、結核、新型コロナウイルス対策等) ・医療処置における感染対策 末梢・中心静脈カテーテル(ポートの管理を含む)、尿道留置カテーテルの管理 ・看護ケアにおける感染対策 経管栄養、吸引、おむつ交換	I ~ III	ケアする力	1日	9/9(木)	2,500円 (5,000円)	
					小規模病院・訪問看護ステーション・介護老人福祉施設等に就労している者		申込期間 7/1(木)~7/31(土)		50人	
30	感染対策Ⅱ 実践編	【感染管理認定看護師】 富山県立中央病院 清水 直美 北陸中央病院 荒俣 ゆかり 厚生連高岡病院 廣野 和子 富山県済生会高岡病院 谷淵 舞	根拠に基づいた感染対策を実践・指導できる	・侵襲的処置別感染防止対策 尿路感染防止対策 肺炎の感染防止対策 血流感染防止対策 ・アウトブレイク対応について 感染性胃腸炎とインフルエンザウイルスの感染防止対策 施設内で感染患者発生時の対応 グループワーク	III ~ V	ケアする力	1日	9/22(水)	2,500円 (5,000円)	
					段階設定を満たす者及び小規模病院等に就労している者		申込期間 7/1(木)~7/31(土)		60人	
31	がん看護シリーズⅠ がん性疼痛看護 緩和ケアにおける症状 コントロール	富山県立中央病院 がん看護専門看護師 竹中 健 市立砺波総合病院 がん性疼痛看護認定看護師 前田 真裕美	がん患者の苦痛症状を理解し、適切なケアが実践できる がん性疼痛を理解し、がん患者の疼痛緩和の看護技術を学ぶ	・症状の理解とアセスメント ・症状コントロールの実際 ・実践事例から学ぶ ・がんの痛みの理解 ・痛みのアセスメント ・薬剤を使用した疼痛マネジメント ・副作用とケア ・痛みを緩和するケア	I ~ III	ケアする力	1日	11/1(月)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 9/1(水)~9/30(木)		50人	
32	がん看護シリーズⅡ 病院から在宅につながる 意思決定支援	済生会富山訪問看護ステーション がん性疼痛看護認定看護師 柳原 照代 厚生連高岡病院 緩和ケア認定看護師 宮原 美恵子	がん患者の身体的・心理的・社会的な課題と看護を学ぶ がん患者や家族に寄り添えるサポートを学ぶ	・がん告知、終末期医療における意思決定のプロセスへの支援、治療経過中の患者家族の危機的状態に応じた精神的支援 ・一般病棟における緩和ケアの実際 ・一般病棟から在宅に向けての支援	I ~ III	意思決定を支える力	1日	11/18(木)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 9/1(水)~9/30(木)		50人	
33	がん看護シリーズⅢ がんと共に働き生きる 患者への支援	富山県がん総合相談支援センター 統括相談員 尾川 洋子 ピアサポーター	診断から復職までの患者・家族の心理を理解する がんと働くことの両立を支える支援を学ぶ	・がん相談の現場から伝えたいこと ・がん患者・家族の理解と支援 ・働くことを支えるがんの治療と仕事をどう両立するか 働くことを支える資源とは ・ピアサポーターの活動 ・闘病体験から医療者に望むこと ・演習	II ~ III	意思決定を支える力	1日	12/2(木)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 10/1(金)~10/31(日)		50人	
34	がん看護シリーズⅣ AYA世代特有の苦悩の 理解と乳がん患者・ 家族への支援	富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科 診療科長 特命教授 佐武 利彦 おれんじ訪問看護ステーション 乳がん看護認定看護師 加藤 直美 富山県立中央病院 小児看護専門看護師 松井 弘美	AYA世代の身体・心理・社会的特徴を理解した上で、治療中・治療後の患者・家族のあり方を学ぶ	・症状の理解とアセスメント ・形成美容外科における乳がん患者の実際 ・実践事例から学ぶ：がんの痛みの理解 ・薬剤を使用した疼痛マネジメント ・副作用とケア ・痛みを緩和するケア ・AYA世代における乳がん患者の生活支援を考える	II ~ IV	ケアする力	1日	12/8(水)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 10/1(金)~10/31(日)		50人	

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	段階 設定	看護実践 能力	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県 委託 補助
					参加対象				定員	
35	糖尿病の看護 基礎知識・自己管理への 生活調整と支援	【糖尿病看護認定看護師】 富山市立富山市民病院 金盛 佐紀子 あさなぎ病院 城光寺 志保	生活習慣病で ある糖尿病の 正しい知識を 知り、最新の 情報やケアを 学ぶ 糖尿病患者の 重症化予防の ための療養指 導を学ぶ	・糖尿病の基礎知識 ・看護ケアの観察と注意点 ・糖尿病指導のコツ ・フットケア ・薬物療法 ・チームでの取り組み	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日	8/3(火)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 6/1(火)～6/30(水)		60人	
36	現場に活かせる 褥瘡ケアA	【皮膚・排泄ケア 認定看護師】 高岡ふしき病院 柏山 陽子 厚生連高岡病院 山田 優子	病院における 褥瘡の予防と 悪化させない ための最新の 知識・技術を 取得する	・褥瘡とは 褥瘡発生の要因 ・褥瘡の予防と管理 リスクアセスメント、スキんケ ア、スキんテア 栄養管理、体圧分散ケア ・褥瘡の分類と治療 急性期と慢性期、DESIGN分類等 ・医療関連機器圧迫創傷予防 ・事例検討	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日	10/12(火)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 8/1(日)～8/31(火)		50人	
37	現場に活かせる 褥瘡ケアB	【皮膚・排泄ケア 認定看護師】 富山大学附属病院 石黒 伸昌 富山県立中央病院 藤元 岬	褥瘡の基礎知 識を理解し、 予防対策・褥 瘡ケアを実践 できる	・褥瘡とは ・褥瘡予防に必要なスキんケア・スキ ンテアを理解する ・スキんケアトラブル対策、失禁の 対策 ・褥瘡アセスメント ・褥瘡分類 DESIGN分類等 ・在宅での褥瘡予防 ・事例検討	Ⅰ ～ Ⅲ	ケアする 力	1日	10/21(木)	2,500円 (5,000円)	
							小規模病院・訪 問看護ステー ション・介護老 人福祉施設等に 就労している者		50人	
38	実践に活かす！ 摂食嚥下障害の理解とケア	【摂食・嚥下障害看護 認定看護師】 かみいち総合病院 廣瀬 真由美 富山市立富山市民病院 田中 順子	摂食嚥下のメ カニズムとそ の障害を理解 する 摂食嚥下機能 評価と訓練の 実際を学び看 護実践に活か す	・摂食嚥下のメカニズム ・摂食嚥下の評価 ・摂食嚥下訓練の実際 ・誤嚥を防ぐ方法 ・チームでの取り組み	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日	9/16(木)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 7/1(木)～7/31(土)		60人	
39	高齢者に多い呼吸器 循環器疾患のケア	かみいち総合病院 慢性呼吸器疾患看護 認定看護師 大井 亜紀 厚生連滑川病院 慢性心不全看護認定看護師 百塚 怜	高齢者に多い 疾患の病態を 理解し、実践 に即したケア のポイントを 学ぶ	・慢性呼吸器疾患・慢性心不全の病態 の理解とケアのポイント ・チームでの取り組み ・在宅でのセルフケアポイント	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日 ×2	A:11/10(水) B:11/24(水)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 9/1(水)～9/30(木)		50人 ×2	
40	もっと深めよう！ 脳卒中患者の看護	【脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師】 富山県リハビリテーション病院・ こども支援センター 河浦 恭子 厚生連高岡病院 中道 健太	脳卒中患者の 機能回復及び 日常生活の支 援について学 ぶ	・脳卒中の病態、脳・神経系のアセス メント ・機能回復・早期離床・ADL獲得にむけ た支援 ・在宅にむけての調整 ・チームでの取り組み	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日	10/7(木)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 8/1(日)～8/31(火)		50人	
41	優しさを伝える認知症ケア ～対象を理解することで ケアが変わる～	光ヶ丘病院 認知症看護認定看護師 林 浩靖 レビー小体患者 レビー小体患者家族	認知症ケアの 「人として守 られる尊厳」 について学ぶ	・認知症の本人の声を知る ・認知症とともに生きる体験を知る ・認知症ケアのあり方と自分のことで 考える ・レビー小体患者、患者家族の声	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日 ×2	A:7/6(火) B:7/22 (木・祝)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 5/1(土)～5/31(月)		50人 ×2	
42	せん妄の理解とケア	福井県立病院 精神看護専門看護師 山口 達也	せん妄につい て理解し、予 防や対応につ いて学ぶ	・せん妄を引き起こす要因 ・せん妄の症状と治療 ・せん妄の症状・評価と対応 ・チームでの取り組み ・演習	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日	10/25(月)	2,500円 (5,000円)	補助
							申込期間 8/1(日)～8/31(火)		60人	

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	段階 設定	看護実践 能力	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県 委託 補助
					参加対象				定員	
43	【対面またはオンライン】 心と命を守る ゲートキーパー 医療従事者としてできる 生きることへの支援	岩手医科大学 神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎	潜在的な自殺 リスク者に高 い頻度で接す る医療従事者 を、メンタル 面での異変に 「気づき」 「聴き」専門 機関に「つな ぐ」ことので きるゲート キーパーに養 成する	・かけがえない命を守る ・院内自殺の予防と対応 ・自殺の予防と対策 ・災害現場の心のケア	Ⅱ ～ Ⅳ	ニーズを とらえる 力	1日	11月頃(土) 9:00～16:00 ※日程が決まり 次第当協会HPで お知らせします	2,500円 (5,000円)	補助
							申込期間 未定	50人		
44	終焉を迎える患者家族 および看護職のケア 【JNAオンデマンド 研修130】	日本看護協会 【がん看護専門看護師】 市立砺波総合病院 平 優子 富山県立中央病院 時山 麻美	看取りのプロ セスにおける 尊厳の尊重や 苦痛の緩和、 コミュニケーションを学ぶ 看護師の終末 期看護ケアに おけるサポー トの実際を学 ぶ	<オンデマンド> ・導入 ・看取りのプロセス ・人生の最終段階における苦痛の緩和 ・臨死期のケアの受け手や周囲の人々 への配慮 ・個性をふまえた苦痛の緩和のための 計画・実施・評価 ・確認テスト <講義・演習> ・家族の思いに寄り添うケア ・患者、家族の意思決定支援 ・看護師自身のグリーフケア ・エンゼルメイク	Ⅱ	ケアする 力	1日	9/28(火)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 7/1(木)～7/31(土)	50人		
45	精神科訪問看護師育成研修 精神疾患を抱える患者の 在宅看護	滋賀県立精神医療センター 精神看護専門看護師 福岡 雅津子	精神障害者地 域サポート強 化：精神疾患 をかかえる患 者の地域生活 を支えるため 、基本的知識 及び技術の 取得を図る	・精神科訪問看護の現状と制度 ・精神科訪問看護の実際 ・事例演習	Ⅱ ～ Ⅳ	ケアする 力	1日	9/25(土)	無料	委託
							訪問看護に従事 している者、ま たは今後従事し たいと考える者	50人		
46	地域包括ケアⅠ 入院前から始める 入退院支援	富山大学附属病院 副看護部長 瀬川 美香子	入院前から始 める入退院支 援・退院調整 の基礎知識を 学ぶ	・介護保険の理解 ・保健医療福祉の連携 ・入退院支援・退院調整の実際 ・演習	Ⅱ ～ Ⅳ	意思決定 を支える 力	1日	11/5(金)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 9/1(水)～9/30(木)	50人		
47	地域包括ケアⅡ 事例から学ぶ 地域における多職種連携	富山市まちなか診療所 管理者・医師 三浦 太郎 光風会訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師 小原 留美	生活を見据え た退院支援の 実際を事例か ら学ぶ	・入退院支援の現状 ・多職種連携における看護師の役割 ・事例検討 ・在宅医療の現状 ・訪問事例から学ぶ	Ⅱ ～ Ⅳ	協働する 力	1日	11/25(木)	2,500円 (5,000円)	
							申込期間 9/1(水)～9/30(木)	50人		
48	訪問看護従事者等研修会	富山県厚生部 高齢福祉課 【集中ケア認定看護師】 富山赤十字病院 浅生 かおり 厚生連高岡病院 松木 健宏 富山県立中央病院 蔵 サユリ 富山県済生会富山病院 稲田 浩子	訪問看護に従 事する看護職 員及び訪問看 護に関心のある 看護職員に 対して、より 高度な知識の 習得を図り、 質の高い看護 の提供に資す ることを目的 とする	・訪問看護をめぐる動向 ・フィジカルアセスメント	Ⅰ ～ Ⅴ	ケアする 力	1日	11/11(木) 9:00～16:00	無料	委託
							訪問看護に従事 している、ある いは今後従事し ようとしている 看護職者	30人		
							申込締切 9/21(火) [様式7]郵送orFAX			

3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県 委託 補助
								定員	
49	【対面またはオンライン】 医療安全の観点からの リスクマネジメント	パラマウントベッド(株) 技術本部 主席研究員 杉山 良子	医療安全の実務 力向上をめざす	<1日目> ・医療安全文化の醸成 ・医療安全管理に必要な基本的知識 ・転倒転落防止対策と事例分析法の実際	県内の小規模 施設の管理者 を含む看護 管理者及び医療 安全推進者 (主任以上)	3日 単日の 申込み も可能 (ただ し全日 程を受 講した 者に受 講証明 書交付)	<1日目> 6/17(木)	無料	委託
		厚生連滑川病院 薬剤部 部長 鍛冶 洋樹		<2日目AM> 【安全な与薬業務を行うための管理】 ・薬剤の安全管理に必要な知識 ・カリウム製剤の基礎知識			<2日目> 7/29(木)		
		社会医療法人社団正志会 本部 看護部業務担当部長 (非常勤) 佐々木 久美子		<2日目PM> 【医療安全に関する法・制度】 ・医療安全に関する法令や制度の知識 ・医療事故調査制度に関する知識			<3日目> 8/23(月)		
		愛知県立大学 看護学部・大学院看護学研究所 看護管理学 教授 森田 恵美子		<3日目> ・医療コンフリクト・マネジメント ・医療メディエーション・スキル			申込期間 4/1(木)～4/30(金)		
50	リーダーシップの磨き方	西武文理大学 看護学部 客員教授 北浦 暁子	スタッフがや りがいを見 出し笑顔 で働くこ とができ る牽引力 ・包容力 ・統率力 を学ぶ	・チームワークの育て方と組織活性術 ・逆境をチャンスに受け止められるメンタ リティ	部署のリー ダー的役割 を担う者	1日	11/12(金)	2,500円 (5,000円)	補助
							申込期間 9/1(水)～9/30(木)	50人	
51	コーチングのできる リーダー育成	(有)AEメディカル 代表取締役 野津 浩嗣	スタッフを育成 するためのコ ーチングス キルを学 ぶ	・コーチングとは ・スタッフ育成のためコーチングスキル ・コーチングスキルの実践	部署のリー ダー的役割 を担う者	2日	10/5(火) 10/6(水)	5,000円 (10,000円)	補助
							申込期間 8/1(日)～8/31(火)	50人	
52	【DVD研修】 看護補助者の活用推進の ための看護管理者研修	日本看護協会	効率的な業務運 営と良質な看護 サービスの提供 を目的とし た看護補助 者の業務範 囲や教育お よび就労環 境について 理解し、自 施設におけ る看護補助 者体制整備 の一助とな る	・看護補助者の活用に関する制度の理解 ・看護職員との連携と業務整理 ・看護補助者の雇用形態と処遇等 ・看護補助者の育成・研修・能力評価	「急性期看護 補助体制加 算、看護補 助加算」施 設基準の 要件に対 応 看護補助者 を管理・教 育する 看護部長 等で全時 間参加可 能である 者	1日 ×2	A:7/19(月) B:8/31(火)	2,500円 (5,000円)	委託
		(演習) ファシリテーター 病院看護管理者					看護補助者体制整備に関する課題に対する対策案の作成	申込期間 5/1(土)～5/31(月)	
53	キャリア支援指導者研修会 ～看護職のキャリア支援～	検討中	クリニカルラ ダーレベルⅡ の受講者の 意見から課 題を見出し 実践へ活か すことが できる	・講義 ・意見交換	管理者および 教育担当者	半日	11/26(金) 13:30～16:00	無料	委員会 研修
							申込期間 9/1(水)～9/30(木)	50人	
54	【看護師職能Ⅰ・Ⅱ 委員会合同研修】 ～地域包括ケアシステムの 推進に向けた看護連携の 取り組み～	急性期病院、慢性期病院、介護 保険施設、訪問看護ステーション で勤務する看護師	看護管理者等 が地域の看護 師との協働 の必要性を 学び、地域 包括ケアシ ステムの推 進に向けて 看護連携の 取り組みを 考える	・パネルディスカッション 急性期病院、慢性期病院、介護保険施 設、訪問看護ステーションの看護師の 役割について ・意見交換	看護管理者 またはそれ に相当する 者、退院 支援に携わ る者	半日	9/27(月) 13:30～16:00	無料	委員会 研修
							申込期間 7/1(木)～7/31(土)	50人	
55	看護管理者看護倫理交流会 ～倫理課題に対応し 解決する能力を養う～	富山赤十字病院 看護副部長 原 浩美 南砺市民病院 緩和ケア認定看護師 野原 良子	各施設の看護 倫理委員会の 活動報告を もとに、 看護管理者 が倫理的問 題解決のた めに倫理的 行動力を高 めることを 目指す	【活動報告】 2施設からの看護倫理に関する報告 【演習】 実践につなぐ倫理カンファレンスに ついて	看護倫理活 動を推進す る看護管理 者	半日	12/3(金) 13:30～16:00	無料	委員会 研修
							申込期間 10/1(金)～ 10/31(日)	50人	
56	訪問看護ステーション 管理者育成研修会	医療法人協和会 法人本部 理事長補佐 青木 菜穂子	訪問看護ステ ーションの管 理・運営上 の問題への 取り組みと 人材育成に ついて学 ぶ	<1日目、2日目> ・人的資源管理 ・モチベーション理論 ・訪問看護ステーションの人材育成 <3日目> ・訪問看護ステーションの人材管理 ・労務管理、経営について	訪問看護ス テーション管 理者及び従 事する看護 職員	3日 単日の 申込み も可能 (ただ し全日 程を受 講した 者に受 講証明 書交付)	<1日目> 7/17(土)	無料	委託
		岐阜県看護協会立 訪問看護ステーション 統括管理者 野崎 加世子					<2日目> 10/16(土)		
		社会保険労務士 中小企業診断士					<3日目> 11/13(土)		

4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県委託 補助
								定員	
57	【対面またはオンライン】 新人看護職員 研修責任者・ 教育担当者研修	公益社団法人日本看護協会 常任理事 熊谷 雅美	新人看護職員研修 制度について理解し、その実 施に向けて部署 としての取り組 みを考えること ができる	<1日目> 【新人看護職員研修ガイドラインの理解と 活用方法】 ・新人看護職員をめぐる現状と課題 ・新人看護職員研修制度の概要 ・新人看護職員ガイドラインの内容と活用 方法 ・新人看護職員研修の組織体制 ・研修責任者・教育担当者・実地指導者の 役割 ・新人看護職員に関わる看護職員の職場 適応メンタルサポート	[研修責任者] 新人看護職員 研修に関する 企画・運営・ 実施・評価の 全ての過程に おいて責任者 の任にある者 [教育担当者] 部署の新人看護 職員研修の 企画・運営を 中心となって 担当する者	4日	<1日目> 5/22(土) <2、3日目> 6/24(木) 6/25(金) <4日目> 9/24(金)	無料	委託
		済生会横浜市東部病院 看護部教育担当 兼 人材開発センター スキルトレーニング室 小陽 美紀		<2、3日目> 【新人看護職員研修の企画と評価の実際】 ・基礎教育における看護実践能力の習得 状況 ・指導方法や教育的かかわり方 ・新人看護職員教育計画立案と運営、評価 の実際 ・グループワーク <4日目> 【新人看護職員研修のリフレクション】 ・新人看護職員指導上の問題とその解決 方法 ・実践事例から学ぶ ・演習			申込期間 4/1(木)～4/30(金)	50人	
58	【対面またはオンライン】 新人看護職員 実地指導者研修	東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 機能看護学 教授 永永 由理	新人看護職員研修 の実地指導者 としての役割を 理解し、新人看護 職員に対して 効果的な臨床実 践指導及び教育的 なかわり方が できるよう必要 な知識・技術を 習得する	【新人看護職員研修について】 ・新人看護職員ガイドライン ・実地指導者の役割 ・新人看護職員の特徴 ・新人看護職員への効果的な関わり 【指導方法・評価】 ・成人学習者の特徴と教育方法 ・指導計画の立案と実施・評価のポイント 【実地指導者の育成・支援】 ・実地指導者が経験しやすい指導上の 問題や困難と解決方法 ・フィードバック<R4/2/21(月)>	臨床のOJTの 中で新人看護 職員を直接指 導、評価を担 当する者	4日	5/28(金) 5/29(土) R4/ 2/21(月)	無料	委託
		金沢医科大学 精神神経科学 講師(臨床心理士) 北本 福美		・新人看護職員の精神的支援 新人看護職員の心理的特徴・適応状況 の把握、適応の支援、関係を築くコミュ ニケーション ・自身のストレスマネジメント ・情報交換			申込期間 4/1(木)～4/30(金)	50人	
59	看護研究Ⅲ (質的研究を学ぼう！)	金城大学 看護学部 成人看護学 教授 岩城 直子	質的研究の進め 方を学ぶ	・質的研究のデザイン ・質的研究の進め方 ・演習	看護研究に取り 組む者または 既に取り組ん でいる者、 研究を支援す る者	1日	7/2(金)	2,500円 (5,000円)	補助
				申込期間 5/1(土)～5/31(月)			50人		
60	【対面またはオンライン】 看護研究Ⅳ (迷わない研究サポート)	福井大学 医学部看護学科 基盤看護学 教授 上野 栄一	円滑な看護研究 活動の支援およ び査読方法が分 かる	・査読の実際 ・研究遂行上に直面しやすい問題 ・具体的な助言方法	教育・看護研 究指導に携わ る者、研究を 支援する者	1日	8/20(金)	2,500円 (5,000円)	補助
				申込期間 6/1(火)～6/30(水)			30人		
61	【対面またはオンライン】 医療安全対策Ⅲ 医療安全管理者に 求められる役割と活動 ～情報収集・対策立案・ 実践・評価まで～	日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 看護師長 黒川 美知代	医療安全管理 (推進)者の役割 を理解し、自施 設内の医療事故 防止に活かすた めの情報収集か ら対策立案・実 践・評価までの 実践能力を身に つける	・医療安全管理者の役割について ・事故報告の情報収集と分析法について ・現場へのフィードバックならびに再発、 風化防止に向けた取り組み(組織的対応) ・医療安全実践活動の評価方法	県内医療施設 の医療安全管 理(担当)者ま たは部署の医 療安全推進者 ※多職種参加 可能研修	半日	11/6(土) 13:00～16:00	2,500円 (5,000円)	補助
				申込期間 9/1(水)～9/30(木)			50人		
62	災害看護 (フォローアップ編)	国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 災害医療分野 教授 石井 美恵子	看護専門職の災 害時支援者とし て、被災地や被 災者に対しニ ーズに応じた看護 実践能力を有効 に発揮し、他者 と協働でき、自 律した活動がで きる	・講義および演習 富山県看護協会における災害看護支援 活動 災害支援ナースの派遣の概要 災害支援ナースの活動の実際、心構え	災害看護基礎 編研修修了者	1日	10/14(木)	2,500円 (5,000円)	補助
				申込期間 8/1(日)～8/31(火)			50人		

5 資格認定教育

No.	研修名	講師	ねらい	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員)	県委託 補助
								定員	
63	〈セカンドレベル公開講座〉 人事・労務管理	東京医療保健大学 千葉看護学部 看護学科 学部長・教授 基盤看護学 宮本 千津子		・人事労務管理(人員配置等)		1日	6/28(月)	2,500円 (5,000円)	
								申込期間 4/1(木)～4/30(金)	
64	〈セカンドレベル公開講座〉 人材を育てるマネジメント	昭和大学 特任教授 看護キャリア開発・ 研究センター長 市川 幾恵	看護管理者として 基本的業務を 遂行するために 必要な知識・技 術・態度を習得 する	・人材育成計画	看護管理の役割 にあたって いる者(師長 職以上)また は、看護管理 者に準ずる役 割にあたって いる者(主任 職以上)の保 健師・助産 師・看護師	1日	6/30(水)	2,500円 (5,000円)	
								申込期間 4/1(木)～4/30(金)	
65	〈セカンドレベル公開講座〉 経営資源と管理の実際	工学院大学 建築学部建築デザイン学科 教授 寛 淳夫		・適切な療養環境の整備		1日	7/21(水)	2,500円 (5,000円)	
								申込期間 5/1(土)～5/31(月)	
66	〈認定看護管理者教育課程 セカンドレベル看護管理 実践報告会〉	2020年度認定看護管理者 教育課程セカンドレベル 修了者 若干名	看護管理実践報 告をもとに問題 点の共有と課題 の明確化をはか り、より望まし い看護管理のあ り方を学ぶ	・実践報告	①2021年度セ カンドレベル 受講生 ②2020年度セ カンドレベル 修了生 ※①②のい ずれかの条件を 満たす者	半日	8/20(金) 9:00～12:00	無料	
								申込期間 6/1(火)～6/30(水)	
67	〈「訪問看護eラーニング」 を活用した訪問看護師養成 講習会公開講座〉 認知症の看護	富山県立大学 看護学部 准教授 木谷 尚美	認知症にある人 が在宅の生活を 継続する為の支 援が出来る	・認知症の人に特有な看護上の課題と看護 の基本 ・認知症の病態・治療 ・4大認知症の特徴と総合アセスメント ・認知症の人と家族ケア	保健師・助産 師・看護師等	1日	10/16(土)	無料	委託
								申込期間 8/1(日)～8/31(火) [様式7]郵送orFAX	
68	〈摂食・嚥下障害看護 認定看護師 フォローアップ研修 事例報告会、特別講演〉	【発表者】 富山県認定看護師教育課程 修了生 【講師】 検討中	摂食・嚥下障害 看護認定看護師 としての活動実 践を共有し、 個々の課題を明 確にすることを 目的とする	・活動・事例報告会	①富山県認定 看護師教育課 程(摂食・嚥 下障害看護分 野)修了生 ②富山県内で 勤務する摂 食・嚥下障害 看護認定看護 師 ※①②のい ずれかの条件を 満たす者	1日	R4. 3/12(土) 9:00～16:00	2,500円 (5,000円)	
								申込期間 R4. 1/4(火)～1/31(月) [様式4]郵送orFAX	
69	認定看護師交流会	県内の認定看護師	認定看護師の活 動を活かし看護 現場における 看護ケアの広が りと質の向上を 図る	・テーマ：地域包括ケアシステムにおける 認定看護師の役割について ・グループワーク： 各分野の実践評価、計画立案、 連携分野情報交換 (担当：脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師)	県内の 認定看護師	半日	12/11(土) 9:00～12:00	無料	
								申込期間 10/1(金)～ 10/31(日)	

日本看護協会主催研修

■日本看護協会主催インターネット配信研修 [オンデマンド]、オンライン研修[Zoom]のご案内（日本看護協会看護研修学校）

・多様な研修受講スタイルをご活用ください。 ☆パソコンだけでなくモバイル機器でも受講できます。

インターネット配信研修 [オンデマンド]	個人受講 自分のペースで好きな時間に繰り返し受講可能。 施設受講 施設内での研修に組み込んで活用。
Zoomミーティング	リアルタイムで開催され、講義と演習を行う。
Zoomウェビナー	リアルタイムで開催され、講義を受講する。

- ・受講場所：個人または所属施設
- ・令和3年度は66の研修がラインナップします。
- ・個人や施設の代表者が日本看護協会HPより受講をお申し込みください。
研修プログラム、申込方法、受講方法の詳細は下記の手順でご確認ください。

公益社団法人日本看護協会HP <https://www.nurse.or.jp> ⇒ 生涯学習支援 ⇒ 研修

問合せ先：日本看護協会看護研修学校（継続教育課 TEL 042-492-7325）

■日本看護協会収録都道府県看護協会向けDVD研修のご案内

No.	研修名	主な内容	参加対象	期間	開催日時	受講料 (非会員)
						定員
70	災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～	災害医療の基礎知識/災害時に求められる看護支援活動/災害サイクル別疾病構造と看護/災害時の心理変化とこころのケア/看護協会の災害時看護支援活動/災害時の保健師の役割と災害支援ナースとの連携/災害支援ナースとしての活動の実際/都道府県看護協会における災害支援ナースの活動報告等 ※受講後の災害支援ナースの登録は必須ではない	災害支援ナースを目指す者または、災害看護に関心がある者	2日	8/5(木) 8/6(金) 9:30～16:30	6,270円 (9,460円)
					申込期間 6/1(火)～6/30(水) [様式8]郵送orFAX	60人
71	認知症高齢者の看護実践 に必要な知識	認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み/認知症に関連する疾患と病態・治療/組織で取り組む認知症高齢者ケア/認知症高齢者の看護に必要なアセスメント/認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術/認知症高齢者ケアにおける多職種・看視連携のあり方/多職種・看視連携による認知症高齢者ケアの進め方/認知症高齢者に適した療養環境と調整方法/認知症高齢者に特有な倫理的課題/認知症高齢者の意思決定支援 ※演習あり	2日間全ての参加可能な看護職 ※「認知症ケア加算」施設基準の要件に対応	2日	10/28(木) 10/29(金) 9:30～16:30	6,270円 (9,460円)
		(ファシリテーター) 富山城南温泉病院 認知症看護認定看護師 盛田 大樹			申込期間 8/1(日)～8/31(火) [様式8]郵送orFAX	80人 (2会場として一部WEBとする)

※注意

【No.70、No.71の受講料は下記の方法でお支払いください】

受講料は申込後すぐにお振り込みをお願い致します。

1) 郵便局で振り込む場合

- ・ゆうちょ銀行の払込取扱票(青)をご利用の上、下記の点をご記入ください。
 - ①口座番号：00750-0-0031971
 - ②加入者名：公益社団法人富山県看護協会
 - ③通信欄：研修名、研修日、所属施設名、受講者名を必ずご記入ください。
- ・振込控えを領収書とさせていただきます。

2) 銀行で振り込む場合

(なるべく郵便局でお振り込みをお願い致します)

- ・下記の点をご記入ください。
 - ①銀行名：ゆうちょ銀行
 - ②店名：〇七九店(ゼロナナキウウ店)
 - ③預金種目：当座
 - ④口座番号：0031971
 - ⑤受取人：(シャ)トヤマケンカンゴキョウカイ
公益社団法人富山県看護協会
 - ⑥依頼人：受講者名をご記入ください。
- ・振込控えを領収書とさせていただきます。

※振り込まれた受講料は、
原則返金できませんので
ご了承ください。

支部研修会

- 1 目 的 看護職等を対象として、最新の知識や情報を提供し、看護の質の向上を図る。また、支部の地域内の医療機関や介護保険施設等で活動している看護職同士がネットワークを強化し、他職種を交えて互いに連携がとれるチーム構築を目指す。
- 2 主 催 富山県看護協会8支部
- 3 申込方法 別途通知（各支部より）
- 4 申込み先 各支部
- 5 研修計画

支 部	開 催 日	開 催 場 所	定 員 (名)	内 容
黒 部 ・ 魚 津	10月頃	黒部市国際文化センター コラーレ	100	・ 講義「最近の看護の動向」 講師：富山県看護協会 会長 松原 直美 ・ 講演「看護とユマニチュード」 講師：検討中
富 山 東 富 山 北	9月頃	富山県看護研修センター	50	富山4支部合同研修会(富山西、富山南支部担当) ・ 講義「最近の看護の動向」 講師：富山県看護協会 会長 松原 直美 ・ 講義もしくは講演 (精神保健、地域包括ケア等で内容検討中)
富 山 西 富 山 南	11月頃	富山県看護研修センター ※ハイブリッド開催を予定	100	富山4支部合同研修会(富山東、富山北支部担当) ・ 講義「地域包括ケア推進に向けて(仮)」 講師：やまだホームケアクリニック 院長 山田 毅 ケアプロ株式会社 代表 川添 高志
上 市	7月頃	富山県看護研修センター	50	・ 講義「医療を取り巻く環境の変化と看護職の役割(仮)」 講師：富山県看護協会 会長 松原 直美 ・ 講義「新型コロナウイルス感染症への対応(仮)」 講師：検討中
	11月頃	かみいち総合病院	50	たてやまつるぎ在宅ネットワーク研修会と共催 ・ 講義「多職種連携に関すること(仮)」
高 岡 ・ 射 水 ・ 水 見	10月 ～ 11月頃	救急薬品市民交流プラザ 1階ホール(射水市)	50	・ 講義「最近の看護の動向」 講師：富山県看護協会 会長 松原 直美 ・ 講演、事例検討 「地域包括ケアシステムの構築を進めるための ACP、看取り」 講師：のざわクリニック 院長 野澤 寛
砺 波 ・ 小 矢 部	7月頃	北陸中央病院	50	・ 講義「最近の看護の動向」 講師：富山県看護協会 会長 松原 直美 ・ 講義「ストレス対応とアンガーマネジメント」 講師：臨床心理士

V 令和3年度 看護職の COVID-19 対応シンポジウム 開催要項 ～コロナ禍における看護管理者の危機管理～

- 1 目 的 看護職はコロナ禍において様々な混乱やジレンマに直面しながら患者・利用者に対応してきた。その際看護管理者は、リーダーシップを発揮し危機管理を行った。今回、コロナ禍における看護管理者の危機管理についてリフレクションを行い、今後の組織作りや人材育成のマネジメントにつなげる。
- 2 目 標
 - 1) コロナ禍で直面した危機管理と課題を共有することができる。
 - 2) コロナ禍で看護管理者が大切にしてきたことを共有することができる。
 - 3) コロナ禍における組織作りと人材育成について、展望することができる。
- 3 実施機関 公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催日時 令和3年7月22日(木・祝) 13:30～16:00
- 5 開催場所 富山県看護研修センター
- 6 定 員 50名
- 7 受講要件 保健師・助産師・看護師で主任相当以上
- 8 受講料 無料
- 9 申込方法 申込書(様式8)を郵送またはFAX
- 10 申込期間 令和3年5月6日(木)～令和3年5月20日(木)
- 11 受講決定 申込みをもって、受講決定とする。
申込者多数の場合は一部オンライン(Zoom)参加を検討する。
- 12 受講証明書 対面受講で研修時間数の5分の4以上受講したものに限る。
- 13 連絡先 公益社団法人富山県看護協会
〒930-0885 富山市鶴島字川原1907-1
TEL 076-433-5680 / FAX 076-433-6428
- 14 研修プログラム
 - 1) COVID-19 感染拡大の動向
 - 2) シンポジウム
テーマ「コロナ禍における看護管理者の危機管理」
シンポジスト各15分発表
 - ・感染症指定医療機関(重症受入)看護管理者
 - ・感染症指定医療機関看護管理者
 - ・協力病院看護管理者
 - ・介護老人保健施設看護管理者
 - ・特別養護老人ホーム看護管理者
 - 3) 全体討論、まとめ

VI 令和3年度 糖尿病重症化予防(フットケア)フォローアップ研修 開催要綱

- 1 目的 糖尿病患者のフットケアへのアセスメント能力アップを図り、看護ケアを再考する。
- 2 目標 1) フットケアを実践する中で困っていることを解決に導くことができる。
2) 複雑な状況にある糖尿病患者のフットケアを考えることができる。
- 3 実施機関 公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催日時 令和3年7月10日(土) 9:00~16:00
- 5 開催場所 富山県看護研修センター
- 6 定員 40名
- 7 受講要件 社会保険診療報酬「糖尿病合併症管理料」算定要件内の「糖尿病足病変に係る適切な研修」を修了している者。
- 8 受講料 会員 2,500円 非会員 5,000円
- 9 申込方法 富山県看護協会ホームページからWEB申込
※申込完了後、「糖尿病足病変に係る適切な研修」の修了証書のコピーを当協会までFAXまたは郵送でご提出ください。
- 10 申込締切 令和3年5月6日(木)~令和3年5月20日(木)
- 11 受講決定 申込期間終了後、申込が完了した者に受講決定通知書及び研修の案内を送付する。
- 12 その他 打鍵器(バビンスキー式またはラビナー式)、アルミ音叉(C-128Hz)を持参ください。
- 13 連絡先 公益社団法人富山県看護協会 〒930-0885 富山市鶴島字川原1907-1
TEL 076-433-5680 / FAX 076-433-6428

時間	内容
8:30~	受付
9:00~9:10	オリエンテーション
9:10~10:00	[講義1]「糖尿病患者の予防的フットケアの実際」 講師：家城 恭彦(富山市立富山市民病院 内分泌代謝内科部長 日本糖尿病学会専門医)
10:10~11:10	[講義2]「糖尿病のフットケアのアセスメントを再考する」 講師：安井 真希(富山大学附属病院 糖尿病看護認定看護師)
11:20~12:10	[フットケア症例 実践報告] 発表者：安藤 百合江(おれんじ訪問看護ステーション 糖尿病看護認定看護師) 金盛 佐紀子(富山市立富山市民病院 糖尿病看護認定看護師)
13:00~14:20	[演習]「フットケアの基本的技術・アセスメントの振り返り」 講師：奥野 瑠美(FHA 認定シューフィッター・JP ポドロジー富山校校長)
14:30~16:00	[GW]「フットケア実践で困った事例、フットケア外来システム等に関する困りごと など情報交換」 コーディネーター：山田 美穂子(富山赤十字病院 糖尿病看護認定看護師)
演習・グループワーク ファシリテーター(糖尿病看護認定看護師)	
安井 真希 (富山大学附属病院)	安藤 百合江(おれんじ訪問看護ステーション)
吉川 知子 (富山県立中央病院)	金盛 佐紀子(富山市立富山市民病院)
濱野 初恵 (富山県立大学)	平川 しのぶ(富山県立中央病院)
開 弘美 (黒部市民病院)	寺澤 多英 (高岡市民病院)
城光寺 志保(あさなぎ病院)	

Ⅶ 令和3年度 看護職員認知症対応力向上研修会 開催要綱

(富山県委託事業)

- 1 目的 認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿った基本的な知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制を構築できる看護師を養成する。
- 2 目標
 - 1) 病院勤務の医療従事者向けに認知症に関する知識を普及することができる。
 - 2) 入院及び退院時支援に必要なアセスメントを実施し、適切に院内外に連携することができる。
 - 3) せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる。
 - 4) 各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制を構築することができる。
 - 5) 自施設における看護職員への研修(本研修Ⅰ基本知識編相当)を実施することができる。
- 3 実施機関 公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催期間 令和3年8月4日(水)、8月17日(火)、8月27日(金) 3日間(18時間)
- 5 開催場所 富山県看護研修センター
- 6 定員 60名
- 7 受講要件 次の各号のすべてに該当するものとする。
 - 1) 急性期病院等で指導的な役割を担う者
 - 2) 看護管理者または、指導的役割を担う者であり、かつ同じ医療機関等の職員に対して伝達講習が行える者
 - 3) 全課程(3日間)の参加が可能な者
- 8 受講料 無料
ただし、交通費等の個人にかかる費用等については自己負担とする。
- 9 申込方法 富山県看護協会ホームページから WEB 申込
- 10 申込期間 令和3年6月1日(火)～令和3年6月20日(日)
- 11 受講決定 申込期間終了後、申込が完了した者に受講決定通知書及び事前課題を送付する。
- 12 修了証 全課程(3日間)の研修を修了した者に、修了証書を交付する。
「認知症ケア加算」施設基準の要件に対応する。
- 13 連絡先 公益社団法人富山県看護協会
〒930-0885 富山市鶴島字川原 1907-1
TEL 076-433-5680 / FAX 076-433-6428

14 研修プログラム

		時間	研修内容		
1 日目	I 基本知識	9:00 ～ 9:10	開講式		
		講義 180分	谷野 呉山病院 認知症疾患 医療センター 島崎 正夫	ねらい 認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿って、基本的な知識を習得する 到達目標 病院勤務の医療従事者向けに認知症に関する知識を普及することができる	
	9:10 ～ 12:00	主な内容 ●急性期病院で認知症の現状、認知症の病態、病状 ●専門の基本的な知識、予防、発見、対応 ●認知機能障害に配慮した身体管理 ●認知機能障害に配慮したコミュニケーションの基本 ●情報共有、退院調整、身体拘束、治療同意についての基本的な知識 ●管理者による取り組みの重要性 ●認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援			
	II 対応力向上	講義 210分	富山県立大学 看護学部看護学科 老年看護学 講師 青柳 寿弥	ねらい 個々の認知症の特徴・症状に対する、より実践的な対応力(アセスメント、看護方法・技術、院内外連携手法)を習得する 到達目標 1 入院及び退院時支援に必要となるアセスメントを実施し、適切に院内外に連携することができる 2 せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる	
		13:00 ～ 16:30		主な内容 ●認知症患者の身体管理 ●一般病院に求められる役割 ●認知症患者の世界観の理解、中核症状の理解、基本的な評価方法(アセスメント) ●認知症の疾病経過の理解と疾病段階を踏まえた看護・支援の在り方 ●認知症を疑った場合の初期対応として実践すべき看護、初期集中支援 ●チームや病棟内での情報共有、部門間での情報共有 ●行動・心理症状(BPSD)の予防と病棟での環境整備 ●行動・心理症状(BPSD)の理解とアセスメント、看護方法 ●せん妄の病態、診断・同定、認知症との鑑別 ●せん妄の対策(予防及び早期発見・早期対応)	
	2 日目	III マネジメント	講義 90分	金沢医科大学 看護学部 在宅看護学 講師 蘭 直美	ねらい マネジメント(人員、環境、情報管理等)の実践的な対応方法及び教育技能を習得する 到達目標 各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制を構築することができる
9:00 ～ 10:30			主な内容 ●認知症に関する事例を収集、見返し、フィードバックをする体制 ●病棟内、部門間での情報共有、人員の配置 ●コンサルテーション体制(院内・地域内での専門家へのアクセスの確保) ●標準的な対応手順・マニュアルの検討整備(認知症の療養・退院支援、行動・心理症状、せん妄)		
II 対応力向上		講義 120分	光ヶ丘病院 認知症看護 認定看護師 林 浩靖	ねらい 個々の認知症の特徴・症状に対する、より実践的な対応力(アセスメント、看護方法・技術、院内外連携手法)を習得する 到達目標 1 入院及び退院時支援に必要となるアセスメントを実施し、適切に院内外に連携することができる 2 せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる	
		10:30 ～ 12:30		主な内容 ●退院調整での課題(特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート) ●地域連携(在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携)	
	演習 150分	認知症看護 認定看護師	主な内容 ●退院調整での課題(特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート) ●地域連携(在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携) ●(演習)看護計画立案を通じた事例検討		
	13:30 ～ 16:00				
3 日目	III マネジメント	講義 90分	金沢医科大学 看護学部 在宅看護学 講師 蘭 直美	ねらい マネジメント(人員、環境、情報管理等)の実践的な対応方法及び教育技能を習得する 到達目標 自施設における看護職員への研修(本研修Ⅰ基本知識編相当)を実施することができる	
		9:00 ～ 10:30		主な内容 ●施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法 ●自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達 ●コンサルテーション体制(院内・地域内での専門家へのアクセスの確保) ●標準的な対応手順・マニュアルの検討整備(認知症の療養・退院支援、行動・心理症状、せん妄)	
		演習 120分		認知症看護 認定看護師	主な内容 ●施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法 ●(演習)自施設の現状の検討、振り返り
		10:30 ～ 12:30			
		演習 120分	認知症看護 認定看護師	主な内容 ●自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達 ●(演習)自施設内でのマネジメント体制の検討、研修計画立案	
	13:30 ～ 15:30				
	15:30 ～ 16:00	閉講式、連絡事項			

◆演習のファシリテーター(認知症看護認定看護師)

高柳 佳忠(富山市立富山市民病院)	荒木 真梨子(富山県リハビリテーション病院・こども支援センター)
山本 裕梨(黒部市民病院)	川那辺 由理(南砺市民病院)
山道 睦美(富山赤十字病院)	大城 宏子(富山労災病院)
盛田 大樹(富山城南温泉病院)	水上 美幸(光ヶ丘病院)
	西田 律英(高岡市民病院)
	宮元 滋宏(富山県立中央病院)
	川倉 康之(富山市立富山市民病院)

VIII 2021年度 認定看護管理者教育課程 実施要項

	ファーストレベル	セカンドレベル
教育理念	社会環境の変化とともに、保健医療福祉の分野でますます重要な役割を担う看護職は専門職としての力を十分に発揮することが期待されている。本教育機関は、人々に質の高い看護を適切にかつ効果的に提供するために、看護管理者として柔軟な判断力や実行力を持ち、リーダーシップとマネジメント能力を発揮できる人を育成する。	
教育目的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。 	<ol style="list-style-type: none"> 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
定員	50名	25名
申込締切	2021年5月18日(火)～2021年6月8日(火)必着 ※郵送	2021年4月1日(木)～2021年4月20日(火)必着 ※郵送
開催期間	2021年9月7日(火)～2021年10月13日(水) 111時間(18.5日)	2021年6月17日(木)～2021年8月19日(木) 180時間(30日)
受講要件	<ol style="list-style-type: none"> 日本国の看護師免許を有する者 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 管理的業務に関心がある者 	<ol style="list-style-type: none"> 日本国の看護師免許を有する者 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者、または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
受講申込	<ol style="list-style-type: none"> 申込書(様式1) 看護師免許証の写し(A4版縮小コピー) 	<ol style="list-style-type: none"> 申込書(様式2-1) 教育課程ファーストレベル修了証書の写し ファーストレベル未修了者：勤務証明書(様式2-2) 小論文(別紙1) 看護師免許証の写し(A4版縮小コピー)
教育内容	認定看護管理者ファーストレベルカリキュラム参照	認定看護管理者セカンドレベルカリキュラム参照
受講決定	<ol style="list-style-type: none"> 富山県認定看護管理者教育課程教育運営委員会において、提出書類に基づいて受講を決定する。 受講決定は2021年7月下旬頃、施設長及び受講者に文書にて事前課題とともに通知する。 	<ol style="list-style-type: none"> 富山県認定看護管理者教育課程教育運営委員会において、提出書類と小論文の審査に基づいて受講を決定する。(小論文は評価基準に基づき行う) 選考結果は2021年5月下旬頃、施設長及び受講者に文書にて事前課題とともに通知する。
修了要件	<ol style="list-style-type: none"> 各科目の所定時間数の5分の4以上の出席がある。 各科目レポート評価がすべて合格(C以上)である。 [判定基準] A: 80点以上、B: 70～79点、C: 60～69点、D: 59点以下の4段階で評価 ※教科目責任者の判断により、レポートの再提出を求める場合がある。 ※再レポート提出には別途再審料(1科目：ファーストレベル5,000円、セカンドレベル8,000円)を徴収する。 	
受講料 (審査料込)	会員：115,000円 非会員：176,000円 その他駐車場料金・図書・資料代は自己負担とする。	会員：227,000円 非会員：317,000円 その他駐車場料金・図書・資料代及び実習に係る経費は自己負担とする。

※開講式・閉講式は開催期間の時間数および日数に含まない。

セカンドレベル申込み時の小論文について

(別紙1)

セカンドレベル(小論文)	
課題	部署の責任者という管理的な視点で、自部署における看護サービスの提供について、課題となる事実と状況を地域包括ケアシステムの視点を加えて述べてください。
1	テーマは各自で設定する。
2	表紙は不要である。
3	小論文上部に施設名・氏名を記載する。
4	A4用紙縦長・横書き1枚。
5	パソコンソフト“ワード”を使用する。 フォント：10.5ポイント、MS P明朝体。
6	本文は施設名と氏名を記載後1行あけて記載する。
7	本文は1,000～1,200字以内。(末尾に文字数を記載する)
8	提出された小論文は返却しません。

小論文の評価基準について

項目	評価の視点
I 内容・看護管理者の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・課題(テーマ)に応じた内容が盛り込まれている ・プロセスが記載されている ・看護管理者としての哲学・姿勢・信条等がうかがえる ・今後の看護管理活動について方向性が明確である ・自身の看護管理上の課題が明確である
II 概念化能力	<ul style="list-style-type: none"> ・事実や経験が概念化されている ・専門用語の定義や概念の表現が適切である ・洞察力に基づく先見性、論理的思考力、問題解決力、応用力などが読み取れる
III 論述能力	<ul style="list-style-type: none"> ・文章が明確でわかりやすい ・論文の構成が論理的である ・日本語表現が適切である ・字数制限が守られている

<p>【セカンドレベル記載例】</p> <p>課題テーマ「」</p> <p style="text-align: right;">施設名 氏名</p> <p>1行あけて本文(4行目から本文)</p> <p style="text-align: right;">末尾に文字数</p>

*評価基準に基づき評価し、60点以上を合格とする

2021年度 認定看護管理者教育課程【ファーストレベル】

科目	単元	教育内容	総時間	時間
ヘルスケアシステム論Ⅰ	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	15時間	3
	保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		6
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割 【公開中止】	・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種との理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規 倫理綱領 看護業務基準		6
組織管理論Ⅰ	組織マネジメント概論 【公開中止】	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	18時間 (基準より3時間超過)	12
	看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援		6
人材管理Ⅰ	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・雇用形態 ・ハラスメント防止	30時間	3
		・健康管理(メンタルヘルスケアを含む) ・勤務体制 ・ワークライフバランス		3
	看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用		9
	人材育成の基礎知識 【公開中止】	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけの理論 ・人材育成の方法		6 9
資源管理Ⅰ	経営資源と管理の基礎知識 【公開中止】	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果	15時間	6
	看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題(情報リテラシー)		9
質管理Ⅰ	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念 ・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理	15時間	12
		・看護サービスと記録		3
統合演習Ⅰ	演習1	・問題解決	18時間 (基準より3時間超過)	6
	演習2	・学習内容を踏まえ、受講生が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する ※統合演習Ⅰ要領参照		12
合計	単元総時間数 111時間(基準より6時間超過)			
その他	6時間(開講式・オリエンテーション/閉講式・全体会)			

2021年度 認定看護管理者教育課程【セカンドレベル】

科目	単元	教育内容	総時間	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化、 社会保障費の(財源)構造と推移	15時間	3
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、 訪問看護ステーション等		6
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題		6
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織の变革 ・組織の意思決定	30時間	6
		・組織分析		18
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定		6
人材管理Ⅱ	人事・労務管理【公開】	・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・ハラスメント予防策と対応	45時間	12
		・労務災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題		3
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成		12
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援		6
	【公開】	・人材育成計画		12
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果	15時間	6
	【公開】	・適切な療養環境の整備		6
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用		3
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	30時間	12
	安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育		9
		・法令遵守		6
		・災害対策		3
統合演習Ⅱ	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する ※統合演習Ⅱ要領参照	45時間	39
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う (実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする) ※統合演習Ⅱ要領参照		6
合計	単元総時間数 180時間			
その他	6時間(開講式・オリエンテーション/閉講式・全体会)			

IX 令和3年度 富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(一般) 開催要綱 (富山県委託事業)

- 1 目的 看護師等養成所の実習生受入れ施設における実習指導者の任にある者について、看護教育に関する実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的で充実した実習指導ができるよう、必要な知識と技術を修得することを目的とする。
- 2 目標
- 1) 看護教育の基本的概念とその基本的な技法について理解し、実習指導に活用できる。
 - 2) 社会の変化に伴う看護の動向を理解し、看護の果たすべき役割をふまえ、実習指導の重要性を認識し行動できる。
 - 3) 実習指導の基本とその展開方法について学ぶことにより、効果的な実習指導の方法を理解し実践できる。
 - 4) 講習会全体をとおして自己を振り返り、実習指導者としての役割を認識し、指導能力を強化する。
- 3 実施主体 富山県
- 4 運営受託者 公益社団法人富山県看護協会
- 5 開催期間 令和3年11月4日(木)～令和3年12月22日(水) 180時間
特定分野と合同開催
- 6 開催場所 富山県看護研修センター
- 7 受講資格
- 1) 保健師、助産師、看護師養成所または准看護師養成所の実習施設で実習指導の任にある者
 - 2) 将来、1)の実習施設の実習指導者となる予定にある者
 - 3) 1)の養成所で実習指導の任にある者
 - 4) 原則として看護師等の実務経験5年以上の者
 - 5) 所属する施設長あるいは看護職の代表者の推薦のある者
- 8 定員 40名
- 9 経費 受講料は無料
ただし、資料代等10,000円を徴収する。
駐車場代・交通費・図書費等は自己負担とする。
- 10 提出書類 申込書(様式3)
- 11 申込締切 令和3年7月1日(木)～令和3年7月22日(木)必着(郵送)
- 12 受講決定 受講資格及び申込書を书面審査し、受講決定通知書を送付する。
- 13 修了要件 以下の要件を満たす者に修了証書を交付する。
- 1) 各科目の出席が5分の4を超えること。
 - 2) 区分における「教育及び看護に関する科目」「実習指導に関する科目」それぞれの出席が5分の4を超えること。(ただし、忌引きについては欠席の取り扱いとしない)
- やむを得ない理由で受講できなかった当該科目については、受講開始後3年以内に限り、不足単位数を取得することにより修了証書を交付する。

IX 令和3年度 富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(特定分野) 開催要綱 (富山県委託事業)

- 1 目的 **病院以外の実習施設**で次に掲げる特定分野について実習指導者の任にある者または将来これらの施設で実習指導者となる予定の者が、看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識、技術を修得する。
＜特定分野＞
・ 看護師養成所における在宅看護論
- 2 目標 1) 看護教育の基本的概念とその基本的な技法について理解し、実習指導に活用できる。
2) 在宅看護実習指導の基本とその展開方法について学ぶことにより、効果的な実習指導の方法を理解し実践できる。
3) 講習会全体をとおして自己を振り返り、実習指導者としての役割を認識し、指導能力を強化する。
- 3 実施主体 富山県
- 4 運営受託者 公益社団法人富山県看護協会
- 5 開催期間 令和3年11月4日(木)～令和3年12月22日(水) 39時間 一般分野と合同開催
※開催期間中7回程度の受講
- 6 開催場所 富山県看護研修センター
- 7 受講資格 1) 看護師養成所における在宅看護論実習を行う**病院以外の実習施設**で実習指導の任にある者
2) 将来、1)の実習施設の実習指導者となる予定にある者
3) 1)の養成所で実習指導の任にある者
4) 原則として看護師等の実務経験5年以上の者
5) 所属する施設長あるいは看護職の代表者の推薦のある者
- 8 定員 8名
- 9 経費 受講料は無料
ただし、資料代等5,000円を徴収する。
駐車場代・交通費・図書費等は自己負担とする。
- 10 提出書類 申込書(様式3)
- 11 申込締切 令和3年7月1日(木)～令和3年7月22日(木)必着(郵送)
- 12 受講決定 受講資格及び申込書を书面審査し、受講決定通知書を送付する。
- 13 修了要件 以下の要件を満たす者に修了証書を交付する。
1) 各科目の出席が5分の4を超えること。
2) 区分における「教育及び看護に関する科目」「実習指導に関する科目」それぞれの出席が5分の4を超えること。(ただし、忌引きについては欠席の取り扱いとしない)
上記に満たない者は、欠席した分野の当該科目について次年度に不足時間数を受講することにより、修了証書を交付する。

令和3年度 富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(一般コース) 講習科目

区分	内容	科 目	目 標 ・ 内 容	単位数	時間数
基礎分野	教育の基礎	教育原理	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ。 ※特定分野と合同 ・教育の本質、目的 ・教育活動の特性	1	15
		教育方法	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・授業形態、教育方法及び教材の活用 ・教授-学習過程の理解 等	1	15
		教育心理	人間の発達と学習過程における心理的な特徴についての基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・成長発達に伴う学習者心理の理解 ・学習過程における心理 等	1	15
		教育評価	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・教育評価の目的と方法 ・講義・演習・実習評価の方法 等	1	15
専門分野	看護論	看護論	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする。 ・看護の機能と役割 ・看護場面と看護観の再構成 ・健康の概念と健康支援 ・倫理的課題とその対応方法 等	1	15
		看護教育課程論	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導につなげる。 ・教育課程の基本知識	1	15
	実習指導の基礎	実習指導方法論(評価を含む)	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ。 ※一部特定分野と合同 ・実習指導の方法 ・実習評価の意義と方法	2	30
		実習指導方法演習	実習指導の展開の実際を学ぶ。 ※一部特定分野と合同 ・実習指導案の作成及び評価(課程別、学年別、専門領域別等) ・実習の評価 等	2	60
合計				10	180

※修了要件：講義1単位15時間、演習1単位30時間を基本とする。やむを得ない理由で受講できなかった当該科目については、受講開始後3年以内に限り、不足単位数を取得することにより修了証書を交付する。
各科目の出席時間は4/5を超える事。
忌引きは不足時間対象外である。

令和3年度 富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会(特定分野コース) 講習科目

教育内容	科 目	目 標 及 び 内 容	時間数
教育の基礎	教育原理	教育の意義や基礎的な概念について学ぶ。 ※一般コースと合同	3
	教育心理	人間の発達と学習過程における青年期の心理的な特徴について人間の成長・発達段階に合わせて理解する。 ※一般コースと合同	
	教育方法	教育の基本的な方法や技術、評価方法について理解する。 ※一般コースと合同	3
実習指導の基礎	実習指導の実際Ⅰ(講義)	看護基礎教育の概要と実習に求められている課題を理解する。 ※一般コースと合同	3
		実習指導の基礎と実習指導者のあり方を理解する。 ※一般コースと合同	6
	実習指導の実際Ⅱ(演習)	実習指導の展開について理解を深め、かつ、臨地実習の中で体験する指導場面別の役割や方法について演習を通して学ぶ。 ※一般コースと合同	24
合計			39

※修了要件：各科目の出席時間は4/5を超える事。4/5に満たない者は、欠席した当該科目について次年度に不足時間数を受講することにより、修了証書を交付する。
忌引きは不足時間対象外である。

X 令和3年度 摂食・嚥下障害看護認定看護師フォローアップ研修 開催要項 (事例報告会、特別講演)

- 1 目 的 摂食・嚥下障害看護認定看護師としての活動実践を共有し、個々の課題を明確にすることを目的とする。
- 2 目 標 1) 摂食・嚥下障害看護認定看護師としての活動実践を振り返り役割を再認識する。
2) 摂食・嚥下障害看護認定看護師として必要な知識・技術能力を強化する。
- 3 実施機関 公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催日時 令和4年3月12日(土) 9:00~16:00
- 5 開催場所 富山県看護協会 富山県看護研修センター
- 6 定 員 80名
- 7 受講要件 1) 富山県認定看護師教育課程(摂食・嚥下障害看護分野)修了生
富山県認定看護師教育課程修了生は抄録提出のこと。
①書式は教育課程受講期間中の事例発表会に用いた抄録書式を使用する。
②抄録はメール info@toyama-kango.or.jp に提出。
令和4年1月31日(月)必着
③県外修了生は、オンライン発表も可能。
④発表時間は10分(パワーポイントで準備)、質疑は発表人数により調整。
2) 富山県内で勤務する摂食・嚥下障害看護認定看護師
※1)、2)のいずれかの要件を満たす者
- 8 受講料 会員 2,500円 非会員 5,000円
- 9 申込方法 申込書(様式4)を郵送またはFAX
- 10 申込期間 令和4年1月4日(火)~令和4年1月31日(月)
- 11 受講決定 申込みをもって、受講決定とする。
- 12 受講証明書 1) 全研修時間数の5分の4以上を受講したものに発行する。
2) 受講者は認定看護師認定更新審査自己研鑽ポイント換算表に基づき換算。
(事例報告会:抄録未提出の場合は3点)
- 13 研修プログラム 9:00~16:00 活動・事例報告会、特別講演
- 14 連絡先 公益社団法人富山県看護協会
〒930-0885 富山市鶴島字川原1907-1
TEL 076-433-5680 / FAX 076-433-6428

XI 令和3年度「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 開催要綱 (富山県委託事業)

- 1 目的 訪問看護事業の実施に必要な基本的知識と技術を修得し、質の高い訪問看護の提供ができる。
- 2 目標 1) 訪問看護を必要とする人とその家族に対し、地域の特性や生活状況を踏まえ、在宅生活を継続できるよう看護の基本的知識、技術が提供できる。
2) 対象のケアニーズを把握し、主体性を持って看護が展開できる。
3) 在宅ケアチームの一員として他の関係者と協働できる。
4) 在宅ケア関連機関との連携方法、社会資源の活用方法が理解できる。
- 3 実施機関 公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催期間 令和3年6月28日(月)～令和3年12月1日(水)
- 5 開催場所 富山県看護研修センター、自宅、実習施設等
- 6 定員 30名
- 7 受講要件 次のいずれかを満たすこと。
1) 訪問看護を実施している施設の看護職
2) これから訪問看護を始めようとする、あるいは興味関心がある看護職
次の全てを満たすこと。
3) 本人のパソコン等のメールアドレスがあること
(携帯電話のメールアドレスは不可)
4) パソコン等の推奨環境が整っており、パソコン等の基本動作ができること
5) 公益財団法人日本訪問看護財団ホームページ上の「訪問看護eラーニング」体験版が問題なく視聴でき、テスト送信ができること
- 8 受講料 無料 ただし、テキスト代、交通費等の個人にかかる費用は自己負担とする。
- 9 申込方法 申込書(様式5)を郵送またはFAX
- 10 申込締切 令和3年5月21日(金)必着
- 11 受講決定 受講申込み書類を提出した者で、eラーニング利用規約・注意事項に同意し、
適当と認められた者に対して受講決定通知書を送付する。
- 12 修了証 以下の要件を満たす者に修了証を交付する。
1) 公益財団法人日本訪問看護財団が行う「訪問看護eラーニング」が修了していること。
2) 施設実習が修了していること。
3) 集合研修へ全日程出席していること。 ※年度をまたいでの修了は不可
- 13 連絡先 公益社団法人富山県看護協会 富山県ナースセンター
TEL 076-433-5251 / FAX 076-433-5281

14 研修プログラム

e ラーニング（研修場所：自宅）		
7月1日(木) ～ 9月30日(木)	公益財団法人日本訪問看護財団「訪問看護 e ラーニング」 訪問看護概論／在宅ケアシステム論／リスクマネジメント論／訪問看護対象論 訪問看護展開論／訪問看護技術論 （参考映像やテストを含め講義 195 時間相当の内容） ※期間内に修了証書を提出すること	
集 合 研 修（研修場所：富山県看護研修センター）		
6月28日(月)	9：00～10：00 開講式 オリエンテーション他 10：00～12：00 講義「富山県の訪問看護の現状」 講師 富山県厚生部高齢福祉課	13：00～14：30 講義「訪問看護の魅力について」 14：30～16：00 ワールドカフェ 情報交換会 講師 もみじ訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 上野 三佳
7月31日(土)	9：00～16：00 講義・演習「フィジカルアセスメント」 講師 富山県立中央病院 救急看護認定看護師 坂井 祐樹 富山赤十字病院 救急看護認定看護師 水野 伸也	
8月21日(土)	9：00～12：00 講義・演習「スキンケア」 講師 富山県済生会富山病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 舟田 あい子	13：00～16：00 講義・演習 「摂食嚥下障害患者の看護と栄養管理」 講師 富山県済生会富山病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 高田 和加子
10月16日(土) (公開講座)	9：00～16：00 講義「認知症の看護」 講師 富山県立大学 看護学部看護学科 准教授 木谷 尚美	
12月1日(水)	9：00～12：00 特別講演 「地域密着小規模多機能ケア」 講師 このゆびとーまれ 副理事長 西村 和美	13：00～14：00 閉講式 14：00～16：00 ワールドカフェ 「訪問看護師養成講習会を終えて 学んだこと、今後の取り組み」
実 習（実習場所：病院、訪問看護ステーション、地域包括支援センター）		
10月1日(金) ～ 11月12日(金)	病院(地域医療連携室)実習 1日間 訪問看護ステーション実習 3日間 地域包括支援センター実習 1日間	

XII 第31回(2021年)富山県看護研究学会 開催要綱

富山県看護研究学会は、看護実践の場における研究成果の発表を通して看護職が相互に研鑽し、看護の質の向上を図ることを目的に開催しています。

1. 学会開催概要

1) テーマ

その人らしさを支える看護

2) 主催

公益社団法人富山県看護協会

3) プログラム

特別講演 「未定」

富山県立大学 看護学部看護学科 教授 岡本 恵里

演題発表(口演・示説)

4) 主な演題内容

看護ケアに関するもの

看護倫理に関するもの

5) 開催日時

2021年12月4日(土) 9:50~16:00

6) 会場

富山県教育文化会館 (富山市舟橋北町7-1)

7) 募集人員

300人

2. 演題登録期間

2021年5月28日(金)~2021年6月30日(水) 12:00まで

申込方法:2021年4月頃にホームページ掲載予定

3. 参加登録資格

富山県看護協会の会員、非会員、学生(看護師の免許を未取得の看護学生)

4. 事前参加登録

参加登録期間:2021年9月21日(火)~2021年11月2日(火) ※必着

申込方法:2021年9月頃に別途通知およびホームページ掲載予定

※演題発表者(筆頭研究者)・共同研究者(※学会参加する場合)の事前参加登録が必要である。

※当日参加受付は、原則しない。

5. 参加登録費

富山県看護協会 会員 3,000円(当日参加 +1,000円)

非会員 4,000円(当日参加 +1,000円)

学生(看護師の免許を未取得の看護学生) 1,000円

※集録の販売 集録 1,500円

XII 第31回(2021年)富山県看護研究学会 演題登録規程

1. 登録資格

演題発表者(筆頭研究者)および看護職の共同研究者は、公益社団法人富山県看護協会会員に限る。看護職以外で会員と共同研究を行った者は、共同研究者として記名できる。

2. 演題受付の条件

以下の項目をすべて満たしている演題を受付ける。

- 1) 未発表の演題であること(施設内での発表は可)。
- 2) 倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること。
- 3) 「集録原稿の作成方法」に則って作成され不備がないもの。

3. 演題登録手続き

本規程に基づき、演題登録期間に登録手続きを行う。

(富山県看護協会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記載)

①「演題登録申込書」

※発表形式(口演・示説)を希望できる。ただし、希望に沿えない場合がある。

②「集録原稿A(集録印刷用)」「集録原稿B(選考用)」(「集録原稿の作成方法」に則って作成)

③「集録原稿提出チェックリスト」(ダウンロードし、項目をチェック)

上記①～③を富山県看護協会 学会事務局宛に、メール添付し送信する。

〈送信先〉 富山県看護協会 学会事務局 info@toyama-kango.or.jp

④後日、受理された旨のメールを確認する。

4. 演題受付および採否

- 1) 上記2. 1)～3)を満たし、3. の手続きを経た演題を受付ける。
- 2) 集録選考が行われる。※選考基準は、日本看護学会(日本看護協会)に準じる。選考結果は、「採択」「保留」「不採択」がある。「保留」の場合は、コメントに沿った修正を行い、期限までに再提出する。
- 3) 演題の採否は、学会委員会および富山県看護協会理事会にて決定する。

5. スケジュール

演題登録期間 2021年5月28日(金)～2021年6月30日(水)12:00まで

選考結果の通知 8月下旬

修正後の再提出期間 8月下旬～9月上旬

演題の採否の通知 9月下旬

学会集録送付 2021年11月中旬

発表用パワーポイント(口演)・ポスター(示説)の持参 12月4日(土)当日

※発表形式：口演(発表時間1人8分)パワーポイントを使い、口頭で発表

示説(発表時間1人5分)ポスター展示し、口頭で発表

6. 著作権

富山県看護研究学会集録に掲載された著作物の複製権等は、本学会に譲渡されたものとする。著作者自身の権利を拘束するものではないが、再利用する場合は富山県看護協会まで連絡する。

7. 諸注意

※変更等は、富山県看護協会ホームページにアップするので、随時、確認すること。

集録原稿の作成方法

1. 集録原稿

集録原稿は、富山県看護協会ホームページより、集録原稿A(集録印刷用)、集録原稿B(選考用)をダウンロードし、2種類を作成する。

1) 集録原稿A(集録印刷用)

演題・key words・所属施設名・発表者名・共同研究者名を記載する。
集録として、そのまま印刷(白黒)されるため、明瞭なものとする。

2) 集録原稿B(選考用)

所属施設名・発表者名・共同研究者名を記載しない。
選考に用いるため、発表者(筆頭研究者)が特定できないようにする。

2. 集録原稿の枚数・文字数

A4 サイズ 横書き(富山県看護協会ホームページよりダウンロード)3枚程度、文字数は、6,400字程度(本文・引用文献・図表等、スペースを含む)、図表等は3点以内とする。

3. 集録原稿の様式

1) 様式・文字サイズ

A4 サイズ 横書き(富山県看護協会ホームページよりダウンロード)

演題：文字サイズ14ポイント・太字、1段組み、中央揃え

サブタイトル：文字サイズ12ポイント・太字、1段組み、中央揃え

Key words：文字サイズ10ポイント、1段組み、中央揃え

所属施設名・発表者名(○をつける)・共同研究者名：文字サイズ10ポイント、1段組み、中央揃え

本文：文字サイズ10.5ポイント、2段組み(1枚目：24字×40行×2段組み)(2枚目以降：24字×50行×2段組み)

2) 文字の種類

和文・新かなづかいを用い、外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語等は原語にて表記する。

和文フォントは明朝体で全角、英文および算用・アラビア数字、単位記号は半角とする。

4. 原稿執筆要領

1) 演題

演題は、簡潔明瞭に論文内容を表すものとする。

2) key words

3~5個とする。演題の下に1行開けずに入力する。

3) 本文の項目

本文は「I. 序論」「II. 目的」「III. 方法」「IV. 倫理的配慮」「V. 結果」「VI. 考察」「VII. 結論」「引用文献」の項目別にまとめ、各項目にはローマ数字で番号をつける。また「I. 序論」では、先行文献を検討した旨を記載する。用語の定義は「III. 方法」に入れる。

4) 本文の見出し符号

見出し符号は、次の順に用いる。

I II III…、1 2 3…、1)2)3)…、(1)(2)(3)…、①②③…

大見出し符号(I II III…)の前行は1行あける。

5) 図表等

(1) 図表等は、該当する本文中に()で記載する。

<例> ○○である(表1)。

(2) 図表等は、本文、引用文献の後、一括して掲載サイズで挿入する(文中には入れない)。

(3) それぞれ通し番号・タイトルをつける。

番号・タイトルの位置について、図は下、表は上に入れ、中央揃えにする。

(4) 白黒印刷で判別できる明瞭なものとする(カラー原稿は受け付けない)。

6) 引用文献

- (1) 引用文献は、引用順に本文の引用箇所¹⁾²⁾の肩に番号をつけ、本文の最後に一括して引用番号順に記載する。
〈例〉清瀬¹⁾は「〇〇〇」と述べている。
- (2) 引用文献は、次のように記載する。
【雑誌掲載論文】 著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)。
〈例〉学会花子：看護研究の〇〇〇について，〇〇看護，25(11)，p. 35-38，2008。
〈例〉学会花子，日本協子，清瀬看子，他：看護の研究，第〇回日本看護学会論文集(看護 管理)，p. 5-8，20△
【単行本】 著者名：書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。
〈例〉学会花子：看護実践研究の手引き(3)，〇〇看護出版，p. 145-148，2006。
著者名：表題名，編者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。
〈例〉学会花子：研究における〇〇，日本協子編，看護実践研究(2)，△△出版，p. 76-88，2007。
【翻訳書】 原著者名：書名(版)，発行年，訳者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。
〈例〉Alice Williams：Nursing Research(4)，2001，学会花子訳，看護研究(4)，〇〇看護出版，p. 280-298，2003。
【電子文献】 著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)，アクセス年月日，URL，発行機関名(調査/発行年次)，表題，アクセス年月日，URL。
〈例〉文部科学省，厚生労働省(2014)，人を対象とする医学系研究に関する倫理指針，2015年4月10日閲覧，
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf>。
※公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする。
- (3) 共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする。
- (4) 同じ文献から複数回引用する場合は^{1),2)}とナンバリングする。2回目以降は前掲書として記載する。
〈例〉1) 学会花子：看護研究の〇〇〇について，〇〇看護，25(11)，p. 35-38，2008。
2) 前掲書1)，p. 100-115。

5. 倫理的配慮とその記述方法

1) 研究における倫理的配慮

研究倫理について、以下の指針等を読み、研究における倫理的配慮を十分に行う。

- 人を対象とする医学系研究の倫理指針(文部科学省・厚生労働省 2014年)(一部改正 2017年)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000153339.pdf>

- 「看護研究における倫理指針」(日本看護協会 2004年)

https://direct.nurse.or.jp/jna_system/JNA_ninsyou.asp

2) 研究対象者への研究内容および研究結果の公表等の説明、承諾

研究対象者に研究目的・内容を説明し、研究への参加が自由意思によって承諾・拒否ができるよう配慮することが必要である(特に、小児、精神的・感情的に障害がある人、身体的に障害がある人、妊婦、学生など)。

研究対象者への研究内容および研究結果の公表等の説明と承諾について、どのように行ったか具体的に記載する。

3) 研究対象者が特定できない配慮

研究対象者が特定できないように配慮し、記載する。固有名詞(例：当院、イニシャル)は使用しない。年月日、年齢の記載は、記載の仕方を配慮する。〈例〉第10病日、40歳代。写真等は、研究結果を示すために必要な場合のみとし、承諾を得ていることを記載し、個人が特定されない掲載方法とする。研究対象者の個人情報について、研究結果に必要な情報のみ記載する(例：家族構成・関係、職業、学歴、経済状況)。

4) 研究参加による不利益や負担への配慮

研究参加によって、研究参加者への不利益や負担が生じないよう配慮したことを記載する。

5) 倫理委員会等での倫理審査および承認

研究に際し、倫理委員会等での倫理審査を受け、承認を得ていることが必要である。所属施設の倫理委員会等で承認を得たことを記載する。文末に承認番号を記載する。〈例〉看護倫理委員会の承認を得た(承認番号001)。

6) 著作権の配慮

文献から本文を引用する場合、引用箇所を明らかにし、引用文献を記載する。

既存の尺度等の使用について、必要な許諾を開発者から得、出典(引用文献)を記載する。

薬品や検査器具等は、原則、一般名称を用いる。登録商標の場合、®を記載する。

7) 利益相反の記載

利益相反がある場合、倫理的配慮に記載する。

※利益相反とは、企業、組織、団体等との共同研究により得る利益には、学術的、倫理的責任を果たすことによって得られる成果の社会への還元(公的利益)と企業等の連携に伴い研究者個人が取得する金銭、地位、利権等(私的利益)がある。これらの2つの利益が研究者個人の中に生じる状態を「利益相反」という。

2021年度 富山県看護協会
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 申込書

※記入欄には正確に記載し、該当するものに✓印をつけてください。
※年齢、実務経験年数は2021年4月1日を基準に記入してください。

(申込年月日)

西暦 年 月 日

ふりがな			
姓 名	(姓)	(名)	
免 許	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 看護師	会員状況	<input type="checkbox"/> 看護協会会員 <input type="checkbox"/> 非会員
施 設 名	勤務領域 例：外科病棟、内科外来		
施設住所	(〒 —)	TEL :	FAX :
		E-Mail :	(パソコンからのメールを受信できるアドレスに限る)
自宅住所	(〒 —)	TEL :	FAX :
		E-Mail :	(パソコンからのメールを受信できるアドレスに限る)
職 位	<input type="checkbox"/> 看護部長職または看護部長以上に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 副看護部長職または副看護部長に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 看護師長職または看護師長に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 副看護師長職または副看護師長に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 主任職または主任に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> スタッフ		
免許取得後の実務経験年数(通算) ※准看護師経験を含まない		現職位の経験年数	
年 ヶ月		年 ヶ月	
ファーストレベルを受講する動機を管理的な視点で述べてください。(200字程度)			

※富山看護協会個人情報保護方針に基づき、個人情報は本研修会の目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

※会員の確認を行います。非会員でも不利益を生じることはありません。

2021年度 富山県看護協会
認定看護管理者教育課程セカンドレベル 申込書

※記入欄には正確に記載し、該当するものに✓印をつけてください。
※年齢、実務経験年数は2021年4月1日を基準に記入してください。

(申込年月日)

西暦 年 月 日

ふりがな			
姓 名	(姓)	(名)	
免 許	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 看護師	会員状況	<input type="checkbox"/> 看護協会会員 <input type="checkbox"/> 非会員
施 設 名	勤務領域 例：外科病棟、内科外来		
施設住所	(〒 —)	TEL :	FAX :
		E-Mail :	(パソコンからのメールを受信できるアドレスに限る)
自宅住所	(〒 —)	TEL :	FAX :
		E-Mail :	(パソコンからのメールを受信できるアドレスに限る)
職 位	<input type="checkbox"/> 看護部長職または看護部長以上に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 副看護部長職または副看護部長に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 看護師長職または看護師長に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 副看護師長職または副看護師長に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> 主任職または主任に相当する職位にある者 <input type="checkbox"/> スタッフ		
免許取得後の実務経験年数(通算) ※准看護師経験を含まない		現職位の経験年数	
年 ヶ月		年 ヶ月	

※富山看護協会個人情報保護方針に基づき、個人情報は本研修会の目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

※会員の確認を行います。非会員でも不利益を生じることはありません。

令和3年度 富山県看護協会
富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会 申込書

		選択コース		受付番号	
		<input type="checkbox"/> 一般コース <input type="checkbox"/> 特定分野コース			
		(申込年月日)			
		西暦 年 月 日			
ふりがな		職 種		富山県看護協会	
姓 名 (姓) (名)		<input type="checkbox"/> 保 <input type="checkbox"/> 助 <input type="checkbox"/> 看		<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	
最終 専門学歴		<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 看護師3年課程 <input type="checkbox"/> 2年課程看護師学校 <input type="checkbox"/> 5年一貫校 <input type="checkbox"/> 看護専攻科高校 <input type="checkbox"/> 保健師・助産師学校養成課程 <input type="checkbox"/> その他 ()			
実務経験 年数		<input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上20年未満 <input type="checkbox"/> 20年以上			
ふりがな		施設住所		□□□-□□□□	
施設名				TEL :	
所属 部署名				FAX :	
所属先の職位					
臨地		<input type="checkbox"/> 師長クラス <input type="checkbox"/> 副師長・主任クラス <input type="checkbox"/> その他 ()			
看護師等 養成所		<input type="checkbox"/> 教務主任 <input type="checkbox"/> 実習調整者 <input type="checkbox"/> 専任教員 <input type="checkbox"/> その他 ()			
実習指導 経験		<input type="checkbox"/> 看護師等養成所の実習施設で指導の任にある。(通算年数 年) <input type="checkbox"/> 将来、受講施設の実習指導者となる予定にある。 <input type="checkbox"/> 養成所で実習指導の任にある。(通算年数 年)			
グループ ワークで 希望する 実習科目		第1希望 番 ①地域・在宅看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 第2希望 番 ④小児看護学 ⑤母性看護学 ⑥精神看護学 ※特定分野コース選択者は、希望を記入しないでください。			
職場における実習指導上の課題、自己の課題を箇条書きしてください。					
所属する施設長または看護職の代表者の推薦					
推薦者役職					
推薦者名 ㊟					

個人情報の取り扱い：本研修申込みで得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用い、この利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うことはありません。

※会員、非会員により、選考に不利益が生じることはありません。

令和3年度富山県看護協会
 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 申込書
 (富山県委託事業)

- ・記入欄には正確に記載し、該当するものに✓印をつけてください。
- ・年齢・実務年数は申込日現在で記入してください。

(申込年月日)			
西暦	年	月	日

ふりがな				生年月日
氏名				西暦 年 月 日(歳)
会員状況	<input type="checkbox"/> 会員 (No.) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中			
保有資格	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 准看護師 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員			
自宅住所	〒			
	自宅TEL		携帯TEL	
メールアドレス	※携帯電話のメールアドレスは不可			
施設名				
施設住所	〒			TEL
所属事業所	<input type="checkbox"/> 訪問看護ステーション <input type="checkbox"/> 医療機関の訪問看護 <input type="checkbox"/> 診療所(外来・病棟) <input type="checkbox"/> 病院(外来・病棟) <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 離職中			
経験年数	看護実務経験年数 _____ 年 _____ ヶ月		※訪問看護経験年数を含みます	
	訪問看護経験年数 _____ 年 _____ ヶ月		※訪問看護未経験の場合は0年とご記入ください	
職歴	※現職を含めてご記入ください			
勤務期間	勤務先・所属部署・職位			雇用形態
				<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤
				<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤
				<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤
				<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤
				<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤
確認事項	<input type="checkbox"/> パソコン推奨環境確認 ※ 日本訪問看護財団「訪問看護eラーニング」のホームページで			
	<input type="checkbox"/> eラーニング体験版の視聴 ※ パソコン推奨環境を確認し、eラーニング体験版が問題なく視聴でき、テスト送信が出来る事を確認してください			

個人情報の取り扱い：本研修申込みで得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用いこの利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

令和3年度富山県看護協会
看護職員再就業支援研修 申込書
 (富山県委託事業)

・記入欄には正確に記載し、該当するものに✓印をつけてください。
 ・年齢・実務年数は申込日現在で記入してください。

(申込年月日)			
西暦	年	月	日

研修名	<input type="checkbox"/> 定期研修 <input type="checkbox"/> 随時研修(病院)		
ふりがな	生年月日		
氏名	西暦 年 月 日 (歳)		
会員状況	<input type="checkbox"/> 会員 (No.) <input type="checkbox"/> 非会員	ナースセンター 登録状況	<input type="checkbox"/> 登録済み <input type="checkbox"/> 未登録
保有免許	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 准看護師		
自宅住所	〒		
	自宅TEL		携帯TEL
現在状況	<input type="checkbox"/> 未就業 <input type="checkbox"/> その他 () 最終勤務先 ()		
実務経験年数	年 月	離職期間	年 月
受講動機			
研修をどこで 知りましたか	<input type="checkbox"/> 市町村広報誌 <input type="checkbox"/> ナースセンターからの案内 <input type="checkbox"/> ハローワークからの紹介 <input type="checkbox"/> 協会ホームページ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> その他		
一時保育	<input type="checkbox"/> 利用する <input type="checkbox"/> 利用しない		

*随時研修(病院)を希望される方はご記入ください

希望実習施設	第1希望	病院	第2希望	病院
白衣貸与	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し ※有りの場合は下記をご記入ください			
	白衣タイプ	<input type="checkbox"/> パンツタイプ <input type="checkbox"/> ワンピースタイプ		
	白衣サイズ	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> M <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> LL <input type="checkbox"/> EL		

個人情報の取り扱い：本研修申込みで得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用いこの利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

令和3年度富山県看護協会
訪問看護研修 申込書
(富山県委託事業)

(申込年月日)

西暦 年 月 日

- ・記入欄には正確に記載し、該当するものに✓印をつけてください。
・年齢・実務年数は申込日現在で記入してください。

研修名	<input type="checkbox"/> No.48 訪問看護従事者等研修会			
	<input type="checkbox"/> No.56 訪問看護ステーション管理者育成研修会 単日の申込も可能ですが、全日程を受講した者に受講証明書を交付します。1日目と2日目は連続した内容となりますので、両日受講してください。	<input type="checkbox"/> 1日目(7/17)	<input type="checkbox"/> 2日目(10/16)	
	<input type="checkbox"/> No.67 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 公開講座「認知症の看護」	<input type="checkbox"/> 3日目(11/13)		
施設名				
連絡先	部署・役職		担当者	
	TEL		FAX	

No.	ふりがな	実務経験 年数	訪問看護 経験年数	就労職種	協会入会状況	自施設での役割
	氏名					
1		年	年	<input type="checkbox"/> 保	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 管理者
				<input type="checkbox"/> 助	(No.)	<input type="checkbox"/> 主任
		年	年	<input type="checkbox"/> 看	<input type="checkbox"/> 非会員	<input type="checkbox"/> その他
				<input type="checkbox"/> 准	<input type="checkbox"/> 入会手続き中	()
2		年	年	<input type="checkbox"/> 保	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 管理者
				<input type="checkbox"/> 助	(No.)	<input type="checkbox"/> 主任
		年	年	<input type="checkbox"/> 看	<input type="checkbox"/> 非会員	<input type="checkbox"/> その他
				<input type="checkbox"/> 准	<input type="checkbox"/> 入会手続き中	()
3		年	年	<input type="checkbox"/> 保	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 管理者
				<input type="checkbox"/> 助	(No.)	<input type="checkbox"/> 主任
		年	年	<input type="checkbox"/> 看	<input type="checkbox"/> 非会員	<input type="checkbox"/> その他
				<input type="checkbox"/> 准	<input type="checkbox"/> 入会手続き中	()
4		年	年	<input type="checkbox"/> 保	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 管理者
				<input type="checkbox"/> 助	(No.)	<input type="checkbox"/> 主任
		年	年	<input type="checkbox"/> 看	<input type="checkbox"/> 非会員	<input type="checkbox"/> その他
				<input type="checkbox"/> 准	<input type="checkbox"/> 入会手続き中	()
5		年	年	<input type="checkbox"/> 保	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 管理者
				<input type="checkbox"/> 助	(No.)	<input type="checkbox"/> 主任
		年	年	<input type="checkbox"/> 看	<input type="checkbox"/> 非会員	<input type="checkbox"/> その他
				<input type="checkbox"/> 准	<input type="checkbox"/> 入会手続き中	()

【問合せ先】 富山県ナースセンター TEL 076-433-5251 / FAX 076-433-5281

申込みをもって受講決定とします

個人情報の取り扱い：本研修申込みで得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用いこの利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

**WEB申込の研修は
使用不可です**

令和3年度 富山県看護協会
研修 申込書

(申込年月日)			
西暦	年	月	日

- ・記入欄には正確に記載し、該当するものに○で囲むか□欄に✓印をつけてください。
- ・研修会No.は教育研修計画参照、また実務年数は受講開始日現在として記入してください。
- ・研修段階についてはP2の(表2)を参照に記入してください。

研修名	No.	
施設名		
住所	□□□-□□□□	TEL : FAX :

No.	ふりがな	実務 経験 年数	職種	研修 段階	令和3年度富山県看護協会 入会状況 (応募に支障はなし)	分野・職位 など	備考
	氏 名						
1		年	<input type="checkbox"/> 保 <input type="checkbox"/> 助 <input type="checkbox"/> 看 <input type="checkbox"/> 准	I II III IV V	<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中		
2		年	<input type="checkbox"/> 保 <input type="checkbox"/> 助 <input type="checkbox"/> 看 <input type="checkbox"/> 准	I II III IV V	<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中		
3		年	<input type="checkbox"/> 保 <input type="checkbox"/> 助 <input type="checkbox"/> 看 <input type="checkbox"/> 准	I II III IV V	<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中		
4		年	<input type="checkbox"/> 保 <input type="checkbox"/> 助 <input type="checkbox"/> 看 <input type="checkbox"/> 准	I II III IV V	<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中		
5		年	<input type="checkbox"/> 保 <input type="checkbox"/> 助 <input type="checkbox"/> 看 <input type="checkbox"/> 准	I II III IV V	<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中		

申込みをもって、受講決定とします 公益社団法人富山県看護協会

個人情報の取り扱い：本研修申込みで得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用い、この利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うことはありません。

